盗犯防止委員會問

ばすべしの

帝國議會

0

については改組派は関東のの併立を犠牲にするならなるが関東のみを合法し西山派は上海になるならなるが、

職が除職し決裂するものとも考った。 ははこの問題に対しては明白 にが北上して支持することを認むにつるるのみで、汪氏が北上して支持することを認むにごの問題に対しては明白 を語つてあるのみで、汪氏が北上 を語つてあるのみで、汪氏が北上

施成であ

あるやうで

◆ある

共論はあらら

今は沈默の時

る成立

下 の問題は微線山氏が明白に、政府では 業治師で驚より露出せしめると は 業治師で驚より露出せしめると し の意思を表示したので太原を中心 として速かに政府を組織する北方政府組織するとの論が旺になって來たが、煮の間と を として速かに政府を組織するとした。 

「題を解決せざる内は政府を組織するととなった。」

かに一十は らは九五七 一歳三隻

答

答

打魔したが、

撒窓覧に属する監散東京十日發電」小俣 間ははこ 戦の内 議長の

院問題

各方面の經費節減

計數整理は近く重役會で決定

満鐵明年度の豫算

入滅を考慮

る保証には関する。

平の黨務會議 愈よ近く開催に決定

**製造稅反對** 

8

流

賀川氏囑託辭任

思はぬ 思はぬ 悪に面會を求めた如きは第一條 の「故なく」に該営するか、屋主 が離れと言つても瞬らぬ場合恐 が離れと言つても瞬らぬ場合恐 が離れと言つても瞬らぬ場合恐 が離れと言つても瞬らぬ場合恐 が離れと言つても瞬らぬ場合恐 が離れと言つても瞬らぬ場合恐 を変にかかる問題である 響にかかる問題である 響にかかる問題である を変したとと、ほ 臺灣福建間 送信會議

[11]

職代表の変数の変数を対しては 「上海九日愛電」素酸の洗水と を関する協定は既に協定期間減了。 で日支送信息無限値を疑し南京 で日支送信息無限値を要し南京 が大力では頭光代理会便 で表示。 を提信し日本

印度暴動の

酒十

0

中立

石知枝

英

Ŧ

北方政府樹立の具體的運動を開始て本夜北平に乗込み来りいよく すること」なった

\*

良

70 78 7

旭

北方政府の

に を目標に、生力戦が近づきつよあ 方 脱後驚、政感問題は更に大きな間 の題となって現はれて來るであちう (天津特信) 後の淺間丸にて豊國の金についた なった、師ウオーカー氏は九日午 には九日午 今期配當は三分を被除して五 来郷以後の配督は電分五分以 整圏の意見に従ふ を関の意見に従ふ

田

嘉一

田田

鳴

竹昇

之

島庄三

法に と 生 が 要の お で と で は 實現性が 薄いが これに 味 し て で は 實現性が 薄いが これに 依 り て は で は 實現性が 薄いが これに 依 り て は 今 倫理 り に 能 顕されつ 1 ある。 これについて は 陳 交 博氏 は、 北方と これについて は 陳 変 追蹤 せ ば よい 

全くなり郷倉長より青雪を池田氏を発表されませるの総果経に最後的に最後的に 其の大綱は左の如く傷へられて居を通じてウオーカー氏に手変した 帝國ホテル

氏が郷會長並にアメリカ資本圏代

+

月

音艦

勢

內

省

道

東京九日製電」昨年七月二十五 ・ 「東京九日製電」 昨年七月二十五 ・ 「京歌」として東京市の社会事業 を後氏の抱負たる「神の園」 建態に ・ 「大は今 ・ 「大は今 ・ 「大は今 ・ 「大は今 ・ 「大は今 在表だけは福府で一様みかっ に残し、ただロンドン取締祭技術 な、例の統=機助脈は大きの動會 は大きの動會 版が会機、ハルビンで体験。 ・ 大部舎機、ハルビンで体験。 ・ 大部舎機、ハルビンで体験。 ・ 大部舎機 ▲新庄清一氏(大阪商船事務) 十日出帆 5 5 3 丸にて内地へ 4 安田柾氏(大汽社長) 同上 4 最似 商業生一行九十五名 同上 4 最小 商業生一行九十五名 同上 4 最小 商業上一行九十五名 同上 中一日(北西の風)贖時本量 有物 午前 九時十分 千十十五分 千十十五分 職あり。養御教育動増職業も製缶 を設御すべし。世はさつき、天が 大連神世祭典、大に本祭り無分 **神興の渡御。不景無風など吹飛** ソジャケス ツジャイズ 洗行歌 調資 **政**歌 相曲 三都山流 長明 雅 際尺八 海獺麦 農太夫 唱 四 復與記念レ 乃木 阿新六伊 帝都復興。業蹟 ラヂ 早 初、沖の暗いのに、個単サ ケルツオ・フイナーレ 若 浪 隅 じよんがら 節 さのさ、推量節 甘き想ひ、 明 5 德川天一坊 め組の喧嘩 竹川盛太郎 正宗孝子 大石と開根の画 紀の國屋文左衛門 月 \* 烏後正 花 ヂ 馬 のキ 發

田奈

小

良柳

一省京山小圓

東家燕左

加を示した。則ち

本 南京政府においては國策の機立と 東に融合方面にも手を延はし終率 東に融合方面にも手を延はし終率 本 南京政府にありては意志の確価を これを顧る遺憾としてるたが今回 には であるが蒙古王板の間には であるが蒙古王板の間には であるが蒙古王板の間には であるが蒙古王板の間には であるが蒙古王板の間には

天無背

D.

日本ピクタ

蓄音器株式會加

御買求めは各蓄音器店にて 復 新 復 興 行 進 山 帝都復興祝歌 帝都復興ソング

蒙古代表南京へ

けふ出帆の大連丸で

挑りれしい復興 脚東震災に就て 班图博士 今村明 TILL =

帝都復興の 大薬成る 堀切善大

付ぐらるで通過せんか○

1

小 小 唄

下は背あらしゅ

0

大觀小觀

唄 四

オ

オ

賣追加

新譜

職職と結果に就いての講話を第一令官、太田長官、補養驅託務校章 た職川耐兵少佐より二〇三高地 御菱、縣校集會所にお成り畑電司 少夥より旅順攻団職について、 御養食の後一時四十分二〇三高地

〇三山頂に

けませ給い

屍山血河の激戰跡を

つぶさに御視察

**携行の御堂食をお摘り遊ばされた** 融間あり、午後一時同所に於て御

夜は官邸の

御招宴に

午後の御動静

同禮拜、その間各中 連使の祝詞に次き玉串 連使の祝詞に次き玉串 が別、先づ社司御昴を 様、各區長、相談役、 

全滿排球大會

來る二十五日に擧行

校を一部とし、専門學校及一般 のこと▲競技方法、男子は中學 のこと▲競技方法、男子は中學 のこと▲競技方法、男子は中學 のこと▲競技方法、男子は中學

・ 水野配司各代表これに観

周水子の覆面強盜

ゆふべ寢込みを襲はれて捕はる

五月晴れ の陽に金の煙浴 がれ、太遺賊もの?~しく前此を がれ、太遺賊もの?~しく前此を で見い、準聴賊馬門、古野町、ロシ で見い、準聴賊馬門、古野町、ロシ では、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、本遺賊もの?~しく前此を で見い、ながらい。 連動而店衛を巡幸し世紀と歌門、常隆町、北東町、高速町、西条町、大東町、ら平和楽まで行用勢町、光東町、ら平和楽まで行用等町、光東町、ら平和楽まで行用のでは、一大東寺のは進御大阪場中マトホテ 

・一の子供や粽な数の兄哥通の谷 | 召集を行って捜査を開始した結果 | 鑑賞現人邀請の鞭に變した中谷園り神武前に参談人で埋まり、とり | 依然緊張 し飛事隊の非常 | 一多 | 大連神武本祭の十日は寛郎、谷館 | 子裏所の知人の窓を訪れ金の無心 | 一字を悉く逮捕した | 一字を悉く逮捕した

市内に漂ふ

今年の招聘チー

八月中に法政大學・名古屋高商七月中に八幡製鐵・慶應・明大

に死別したのち

の少年

0)

お祭け は神輿 けさ大連岬社で

三名に引奉され十日午前本社を見六年男女生三十名は田中訓練ほか

本社見學

**参身其等の旅行用遺具一切を整押が開京すると同時にトランク。** 

一崗子署の大手柄 使用ルール、本年度神宮衛 使用ルール、本年度神宮衛 豊富着荷 フォッチ

與田時言

起訴さる

スポーツョ 東郷一回職は九日午後三時一分より新田(味)三宅、職澤(帰)氏 ・助新田(味)三宅、職澤(帰)氏 ・助新田(味)三宅、職澤(帰)氏

高橋 技師

連

業

組

合

大子曾馬家田海岸まで落ち延びた が、若に右自傷者を住居に連れ職 が、若に右自傷者を住居に連れ職 が、若に右自傷者を住居に連れ職 り研院又は外帯の者に引渡せば忽 がある。

者孫某に囚果。

数組織、百載、早大山田、伊達蔵同四時四十八分、バッテリー立 高機使氏は事件 来 特 新 恩勢の旨め來る五月十二日は至休仕候間此段艦告候也



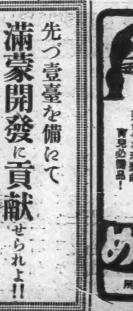
U

以 最高位入選

貨等に慣用されます

式トツセフオ

かて、感じが 先づ壹臺を備にて





大連神社御祭禮 明十一日初日開演 家竹 燕昇 太之夫助 大一座 ( 伎座

賃ª浪華洋行ー電話。 七二〇

借金を返さず

(原用配) は16品本。差注的6マナミリ居宅海温塩拌が最似質 1をへ期向ナミリあてれ入セトコテルはに数一数一

\*\*\*\*\* 永即洋行

美味滋養

雪洲告訴さる

大連 第

機保の假執行手續を執つたので書 に飲金請求訴訟を提出すると共に に飲金請求訴訟を提出すると共に が、期間が来て再三請求しても返 が、期間が来て再三請求しても返 が、期間が来て再三請求しても返 が、期間が来て再三請求しても返 が、期間が来て再三請求しても返 が、知り受けた が、知り受けた が、知り受けた が、知り受けた が、知りで統事で、由ので統事でが、 のので統事で、中国では、 のので、 のので

産兒制限

秩父宮歐と御共に 水師營で陸大生の記念撮

物として駆げられて

カ中の強い風に吹き破され、みじ からにひがんだ性格をあちらの様ところの概とことがかいた場が大

らの街、こちらの港へ 

大立教を破る

滿蒙博覽會 けふから開く

發賣元

ナムむ文化のその魁に、

題るヤンマ

限り回く今十日野島より野々しく に東家総太夫が加入した十行は に東家総太夫が加入した十行は で

定價一面、二面、

がありますの勝取家の新乃な地の下海町の平河町に

あす初日

今夜は休演

まち下さい、何とかして至急なめれに思ふ仔細もあり、いま質時おれに思ふ仔細もあり、いま質時お

風影も削えてゆき、窓は火節にく

大丈夫、首斬淺石権門、御存知・大丈夫ですか?」

「變だな、せめて二三類はもたせ

ラングキーラは一寸首をかし

マン語の諸道具が散気してゐた

風間は手をふつた。

ではごきげんやう……」 ギイーへ標をあやつり年ら雅づたひに、ヴランヴキーラの異人能

づけておいでだったんですな」

かさま、それで昨夜も試験を

「あれは風気です、が、一夜明けが、どうしたものか能月には月 か、どうしたものか能月には月

なが日本日勝機を戦(林氏三四)

太市氏

グランダキーラは部屋の片隅を

既需要の材料を至急に欲しいのいま金額の多額は申しません。

いてある。

暮て間もない夜空には星が散撃

ラジオ

に支度し直した後は、裏木戸から は他やへ下りて、ヴランヴヰーラと で 「あれで指づたいを置いでゆかれたら率い風もなし、時歌こそか」 れ、無車に品川街へつがれませう そこから陽間で」

フランス蒸汽船タナイス眺が出版、近くにおきましたか、食事を運ばせま

すっついて

ング(アルバート・エル爆奏「ツムギ明」スピニン - よ變奏曲滿鐵膏樂習ッス編曲(ロ)ホームッン(イ)神の御前にフ

東ヴィーエル作滿歸音樂會議 矢ミーチや A作(P)米園夢生 ンドリン選奏(イ)アメリカ巡 十守唄プラームス作りにの道山田耕

六時 この小根二種は只今課職早々にて全順職萬の薨后より一時に多 りませう、他に若し悪店で聞いて、品のなかつた地方の方々は の出文に帰じされませんから地方によりては品切の栗店もあ

店で御買求め下さい

何卒一層御高評の上各地薬

學壯大の有會未界斯り成完業庫の活日大

品作大督監保富田池·品作特別例吉季审

に御知らせ致ます 尚ほ全國の薬店各位に謹告す

前記一個、二個の新小瓶競賣配念として只今街仕入規定を設 御形命下さい。 泥郷中多少の延着は平に御容赦順上げます 表して居りますから何卒御未知の際店代理店たる各地問題に 二丁目 二十九番地東京市小石川區小日向臺町

切日

-- [4] --

右謹んて全國數百萬。胃腸病患者 小包閣便で即送秦申上げます、但しこれは変代の外小句料を加 さい、二臓及は二臓のを、緩れと御中越なれば直ちに代金引換 若しまた選金が不便や脚手敷であつたら、ハガヤー枚御出し下 下さい、姿態の郵税は書店で支援のて直ちに御送り申上げます 文は動き口をでもよいから、一覧文は二国の東代だけを御送金 御手娘でも直接公司監察だへ等請女下さい、 郵便管替でもよし

に方の場入復週本く可す念記を攀壯の此

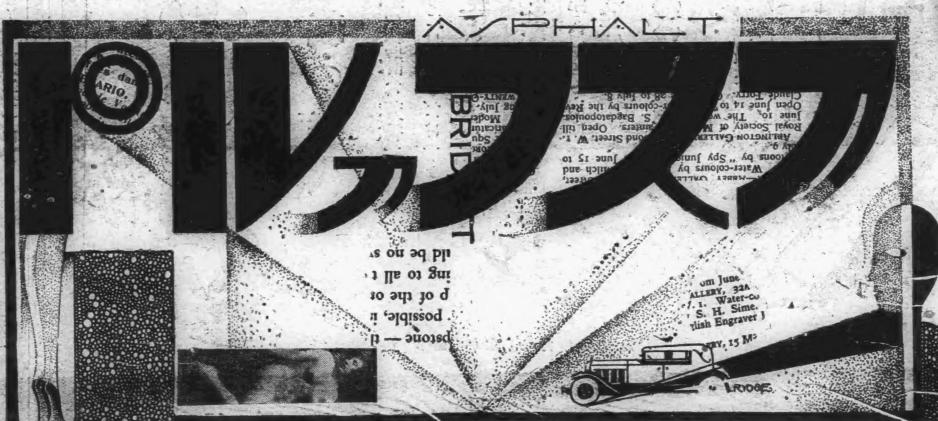
**樟木皮箱** 紫檀細工 象 上海分此 修繕も致します 公

通口

11

優俳進新の「スリポロトメル・演主嬢ンマーア・イテッペ 豊妖の・ 書映響作特超社ァフウ逸獨

昧三愛戀るな放奔のそ!ンマーア・イテッベ型典の性女代近るな艶妖 樂享能官〈行を端尖の年○三に共!法手新督監が氏イマ・ウョ匠名 矣來に遂し久事つ待篇隨眞の畵聲無の題問しせ映續週三てに都帝



(可認為贝爾爾兰市)

見めたはがぐれ近かった。 きかりつた陽ざしがとばりに 「で、脱ば筋、を踏ともなれば郷 道をゆかれても差支はあるまいと」 あなた時間で痛はわきまへて昼ら ては眼のない方故」

夜釣用の小舟がひきすへられてあとばりをひくと窓外の砂地には あの船」 「それは率ひです。ごらんなさい 

用者各位の御勘告により五月

九日なり重

一日より新らたに

圓(四十三義入)一圓(九十錢入)

の小瓶二種を發賣致ました

三圓瓶は最小定價の處多數愛

本下りで山太嘉一の橋左近と大河内 「大阪大郎の内蔵之助と間答の場面で してゐるが「獨連銭」の文句が脱 してゐるが「獨連銭」の文句が脱 してゐるが「獨連銭」の文句が脱 してゐるが「獨連銭」の文句が脱 を聞か 慢性胃腸病藥

大連荷物取次所

大日活の「大忠臣職」
ら大人藩員で▲正月

河原绿鄉太郎

(107)

のと

代言

常

程深 金七十 るに

相良

白銀の丘 階

長谷川

工生青兒・

一御申込大第段

其他各百貨店並に全國知名業店に販賣す

日本賣藥鰈大連支店

大販賣

間やけ、アレル、すりきず

初夏の特効

きりきず、頭痛、神經循

お化粧下、類そりあとり

一九四二十十五五钱钱钱

雲脂過多、

脱毛は速くお手當を

養毛液

整្ 一地六十組 信き時に本領へ にある。最後に 本領へ

5.46



薬庭家肌美之界屯

お肌の美麗と

保健の為に。

温疹・吹出物 殊に梅雨時の には速に お氣を付け のお手入に 下粉了。 前にして お用け下さい メンソ レータムを 毒虫の口あと いよく お肌湿



最強子最小地震の方二者重度裏ワット

(放作) 繁脂の過多。脱毛、若然。 ・養養神経の疾病或ひは寄生物に因る ・養養神経の疾病或ひは寄生物に因る

101

(BEE)

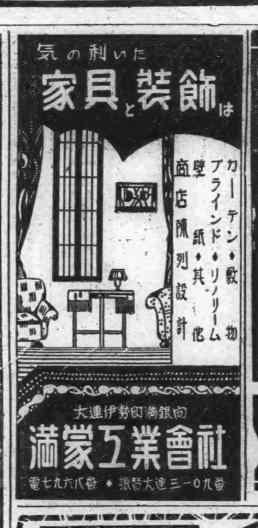
光天的成ひは其他の原因で毛の勝きる寄生物成ひは集後不良に因る霊

脂の過多。其他毛髪の残青葉嚢を助く

製剤給各 班飛伸士職母士 小年前兵



南京號



國甚子金 士博亨醫 加2八七通西市迪大

通軍留孫廣四橋以



初夏を

新線の五月

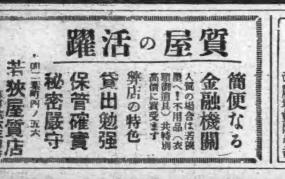


右ミツワ家庭南中の養毛液と共に左記頭後用者水が有ります。

毛髪の政

不能より変更す) 〇ミツワ石 総本籍(毎年祭司七1〇年8下862) 「〇十)九見最商店にあり。最初に









用:

2

て三倍以上保っ

何處から見ても廉價で

した實質が優秀で



質力主義の

時

贅澤な包装や餘計な芳香で

よささうに見えるだけでは

何にもなりません。





○ミッワ石絵が

店商歷見丸〇 京東



消毒薬藤

内勢省指定後





ー 穴 六 五二 一

構造-計算-鑑定 宗像建築

蓝宗像主一

支店出張所 | 晩頭、東京東学で

遗億園(全額挑込濟) 遠億園(全額挑込濟)

ダエレン カンブドーリ テンワ、6131、6132、

際乳期のお子様に

接首するにつれて母乳を止めて普通食物を與へる様にしなければなりません。 ま際ラクトーゲンと重湯とを混合した まのみならず發育上非常に有効であり

乾卯高店大連支店



東る可き八月頃の盛夏にも暑さ負けのしない 様令からの御注意が肝要で御座るます、牛乳 を期する為にはラクトーゲンをお用ひ下さい ませ ラクトーゲンは新鮮な牛乳を原料とし之に加 コールで発展した粉末乳でありますからど タミンの保存量に於て成分の理想的な點に於 タミンの保存量に於て成分の理想的な點に於 タミンの保存量に於て成分の理想的な點に於

妊娠中や産後の方へと横角をあるのな子様へを発育感りのお子様へを発育をある。

お獎め中上ます

育兒法の説明書進星版書店、東店食料品店

子の為



5-5-0



ルービンオニ

断然 n 1

め ミルる!は

その風味 若人の…もゆ ユニオンピール界を





提案の趣旨

同和會田所氏の質問

ロンドン條約と

貴族院豫算總會

不戦條約の關係

本 花井氏 自的全部の削除は遠反でながれ 一 一 でいか 花井氏 自的全部の削除は遠反でないが 花井氏 金の輸出禁止は大正六年 大 一 ではないか とではないか とではないか とではないか とではないか とではないか とではないか と できると以て一時的立法の は きつき は でいか と できる と しゅう と しゅん と しゅう と しゅう と しゅう と しゅん と しゅう と しゅう と しゅう と しゅう と しゅん と しゅう と しゅん と しゅん と しゅん と しゅん と しゅん

檢事局の政黨化 渡邊法相强く否定 

政府の回答

確正

乃問 質から提出

を重整的不能力で小雅調文橋の を国中氏強度を叩いて足崎氏 に迫れば政友惑んに妨害し「そ た迫れば政友惑んに妨害し「そ た直を大腰のやうに演口も解表 を田せ」と叫ぶ者あり、此時田 中氏政友席に向直つて)からい 小問題とたれば政友會の該君は な問題とたれば政友會の該君は

別では、大野、鈴木氏等数名な速 に迫り、大野、鈴木氏等数名な速 に迫り、大野、鈴木氏等数名な速 ではら、大野、鈴木氏等数名な速

新菜振興を主限とする積極政策 のたるを取む、右決議す のたるを取む、右決議す

政友攻撃に移り

大亂鬪

兄童を愛護

說

民政紫安氏

反對演說

軍令部長

の進退

海相歸朝後に辭任か

勢を揺くが如き事態を選起すること、なつた となきやり警戒すること、なつた

飛き立たせる、瞬長開倉を宣する で頃に蒸し器くなつた職場を一層

きのふ衆議院本會議

ある、次いで、 と要成意見を遊べ直に金鼠長郷街 関すこととなつた と要成意見を遊べ直に金鼠長郷街 関すこととなつた の喜びを述べ養意を表する 人公民職は兎も角も歴史的記録をある。 人公民職は兎も角も歴史的記録をある。 小橋氏奏請責

大山哲氏(無電)登型、本法 特別の音を本法中に明記 を適用し得るとなすか、又法相 に新聞記者が第一條第三項の場合 で適用し得るとなすか、又法相 に新聞記者が第一條第三項の場合 を適用し得るとなすか、又法相 に新聞記者が第一條第三項の場合 を適用し得るとなすか、又法相 に新聞記者が第一條第三項の場合 を適用し担めといふがそ れなら除外の音を本法中に明記 せぬか せぬか

闘する法律案(政府提出)程第一 盗犯等防止及處分に

の通り可決

尾崎氏痛烈

糺彈

で来て一同をなだめ一方田中氏も 臓ぎも縄まり代つて尾崎氏登敷、 臓がれど関き取れず田中氏臓臓の 最前列に乗出し野に答へ低感に何言か てあると、民政「都合の悪い時だ で来て一同をなだめ一方田中氏 臓がれど関き取れず田中氏臓臓の で来で一同をなだめ一方田中氏 がずれど関き取れず田中氏臓臓の であると、民政「都合の悪い時だ

に富時の事情を照明する、次で買い 繰送へせば屠幡氏三度登搬し低繁 際氏の駐簸賞低減を持出し質問を を がで再び田中氏大浦事件當時の尾

森本一雄氏(図)

連絡を密に

れてゐる

新社加入案通過 原東十日發電 神宮僧侶既校教 師等の政治総融加入を認むるため の治安既中改正選舉案(後藤冠一 の治安既中改正選舉案(後藤冠一

陸相登院能否

祭決定

大倉男本深湖湾 【本漢湖特戦十日發】大倉喜七鼠 関は十日十一時階級行列車にて窓 関は十日十一時階級行列車にて窓 関した、霧頭には煤線公司・時間地 方有志等多数出迎へあり、同男は 直ちに皺友クラブに入つた、當地 に二日間離在後奉天に向ふ響

教育宗教家

《東京十日愛爾》 世族院關稅定率 洪中改正法律宗委員會は十日原案

關稅定率法案

のだ(とて九日の委員會の順末り、我々の生命欄を確保するもり、我々の生命欄を確保するも繁に正常防衛権の解釋立法であ繁に正常防衛権の解釋立法であり、我々の生命権を確保する。

**大臣奏請の責任に闘する** 

劃期的記錄

愈よ衆議院を通過

日程を變更し 主第十市町村制中改 主第十市町村制中改 を通過せしま ものとしなければならよ を通過せしま

尾崎氏

(民) 委員

の概温を報告し原案の概温を報告し原案

田中養達氏(民)登壇 尾崎 君は曾て大隈内閣常時司法大臣 として大隅事件に闘する連漕貨 を出したのに辞表を出さなかつ

事件は組閣後の事である費君こ であるか、然も小楊前文 であるか、然も小楊前文 がは観路前の事であり大浦

人浦事件を引例 民政黨の田中養達氏 に逆襲す

と突つ優ねる、この時間本覧大郎 世上を整理を設に附するの時間本質大郎 一大の機士を整理を設に附するの時間本質大郎 であ、因って一身上の類明の質め を表記を表記に対するの時間本質大郎 であ、因って一身上の類明の質め を表記を表記に対するの時間本質大郎 であ、因って一身上の類明の質め 恐慢の意を表さぬのか を強つてかいれば民政際「小僧生 を強つてかいれば民政際「小僧生 を強つてかいれば民政際「小僧生 を強つてかいれば民政際「小僧生 でを受ける、答解の爲め に影線して小山副議長の は答解の爲りでない。 

高粱輸入稅廢止 院すること」なった 一般では選集に依つては直ぐにても登 後の緊急随る良好で十一日朝の診 ですること」なった

特別議會を通過の見込み

超叙高等官一等 新个 【東京十日發電】 旅順工科大學教授 線本小四郎 事

大大大五五五五後六六六五五五五前 一二一〇八六四場〇一〇九七五四場 九四七三一八七引九三九五九四五引

中国成形氏語る
今回英米市場にて成立を見た第一市場の金融が長期金利が短期程に成立を見た第一であるのを見れば非難するも同僚をの他公の事と適日來テリー公式のを見れば非難する程でであるのを見れば非難する程でなく相當の條件といつて良がら

九四五七七四六後九不五七七四六前 五四一七〇九四場四 一七〇九四場 一二一六七五五引入 〇五七三四引 〇〇〇〇〇〇 〇申〇〇〇〇

致電】三井銀行常和浴

原東京十日愛電」 紫露院殿館送中 東京十日愛電」 紫露院殿館送中 東京十日愛電」 紫露院殿館送中 東京十日愛電」 紫露院殿館送中 地川 補償法案

相當の條件

避けた

九九九九東九九九九東 五六五五 五六五五 七四九九新四二七四新 〇〇〇〇〇〇〇

「東京十日愛電」と政会は九日協議の総集是派村敦清に関する決議を教護院に提出するに決した

農漁村救濟決議案

豆補先豆先大豆油件短海外加油厂

問があったの

**親母子講は危險だ** 

是治支盾員 佐々木久松氏談

公司総経費の木利一統一發を發射して暫迫

九日午後三時十分第千代通四都地

白等。田

病院の完備を望む

現在は經費難で全然駄目

日本網院長 增田貞一氏談

御評論は金は九日

山上、田中兩氏を顧問に当

奉天の徴兵檢査成

画を腰肋新任の挨拶を述べ 静治氏(華天高女校長)九日

備圏の

入組合總會

あす開催

四平街

財務なる戦略に参加した場合、銃器を

から遠隔過ぎて見蔵の遊戲場との西公園が市 兒童達の 日本橋公園に施設

他樹や遊戯場も造る

爲めに

春

今年は機能を會場とするに決定し 今年は機能を會場とするに決定し 所提を職列館とし六月十二日より 新後二回八日間にわたり開催する 事となつた、参加の人員は未定な 事となった、参加の人員は未定な

ル 及び見覧遊戲の施製を行ふと云ふだらう

り本年も同数位の参加者あるものり本年も同数位の参加者あるものと確定されてある機能を楽感ではこの好機を逃せず幹部は勿能を設しても同数が成め下にこの大型数をしていませばいる。

で 開原附駅地内に於ける四月末現在 郷二大縣木部職務を命ぜられ近日 財原附駅地内に於ける四月末現在 郷二大縣木部職務を命ぜられ近日 東 一九七八 自動車 10人1九 自動車 10人1九 自動車 10人1九 自動車 10人1九 自動車 10人1九 10人1九 10人11人 10人1

一回百五十名から二百名の参加あの便宜と歴典を興へるにつき例年

戶數人口減少

原

附屬地四月末現在

餘興の呼 物は藝妓連の出演

徵兵檢查成績

念いでゐるが、雷日の呼物として りは雌素家の観点が大原因とも思いると、浦側に於ける邦人の行店

の際小口金融組合がどこかの書 な金融版の配泊を設つてるる状 歴報家の下敷となり、常に間接 る、それがために中小商工報者 を通じて生れたる事を中小商工 有の目めに別望する ある、だから、南頭と同様

不動 監投費に就いては、投 を持ちいる。 大地に対する者は ある、然し土地局の如きも解す かる、然し土地局の如きも解す かる、然し土地局の如きも解す があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不助達に投 があれば、投資者が不動達に投 があれば、投資者が不動きに投 があれば、投資者が不動きに投 があれば、投資者が不動きに投 があれば、投資者が不動きに投 があれば、投資者が不動きに投 があれば、投資者が不動きに投 安組合財策協議會に関する件十四回定時總會開催の件

たよけふ明化性 の影響科響大會は強定の如く十一 日午前八時より領域院東方の個 外野神科響大會は強定の如く十一 が、射戦場で開催する事となつてゐる が、射戦場で開催する事となつてゐる が、射戦場定は後来と幾りなく第二 で開催する事となってゐる が、射戦場で開催する事となってゐる が、射戦場で開催する事となってゐる 権助金三千四は九日地方事務所は満鎌に航騎中であつた本年度

関原歌琴歌覧内に於ける本年度機 第二乙種一名、丙種二名にて現 第二乙種一名、丙種二名にて現 第二乙種一名、丙種二名にて現 第二乙種一名、丙種二名にて現 第二乙種一名、丙種二名にて現 中村中尉轉製 徵兵檢查結果

柳町の藝者屋

大田夕方数山近江融水テルに投稿 名 後郷町特理店昭和に登譲し配送年川村 名 あげて数郷一府したが整瀬・野地に肥し夕食 本に逮捕され七日大道に選送され た、右は大連、際日、電鉄等で割り を、右は大連、際日、電鉄等で割り は、右は大連、際日、電鉄等で割り は、右は大連、際日、電鉄等で割り は、右は大連に選送され を 男九八名、女四六名、社一四四名 で 製光八名、女四六名、社一四四名 で 製架は商人三五名、会社員九名 一名ある、周離別は無鑑賞人三六 一名ある、周離別は無鑑賞人三六 四月中一四四名四月中一四四名

本学医療兵秘査は八月寧天に於て は常日の受熱無限、章天、本楽書 は常日の受熱無限、章天、本楽書 最も成職よく申権七名、第二乙種 田村禮彦、第二乙種九名、所種二名で 田村禮彦、第二乙種九名、所種二名で 田村禮彦、第二乙種九名、所種二名で 田村禮彦、第二乙種 商議々員會 十二日に開く 昨年末現在敷と比較すると、戸敷に終て日本人九戸、朝鮮人二六戸、合計二一八戸を被にし、人口に於て日本人五二名、朝鮮人二六戸を被にし、人口に於て日本人五二名、朝鮮人一二二名、朝鮮人一二二名、朝鮮である 心 元 音 形 主 音 元 音 発 社 會 東 音 木 日 十 一等である 密である 密である 密である 密である である のなにて消火上大 いに不便を感じて居たが、昭和五 を購入する事となり、近く到齢 ののないで消火上大 ののないで消火上大 新長山田民職氏は十日午前赴低し 山田事務長赴任

人野驛員表彰

選されたが、氏は書時の複様に訳 ・ 関心素氏は実る四月十一日突蜒支 原心素氏は実る四月十一日突蜒支 原心素氏は実る四月十一日突蜒支 原心素氏は実る四月十一日突蜒支 たい然し不徳の致す處であるかない然し不徳の致す處であるかない然し不徳の致す處であるかない然し不徳の致す處であるかない然し不徳の致す處であるかない然し不徳の致す處であるかない然し不徳の致す。最

四十二日より回溯する魏戦物は大ヶ月 一二日より回溯する魏戦物は大ヶ月 一二日より回溯が小島一男氏は今回滿 ※蓋科の壽師小島一男氏は今回滿 が出版が懸誠かを命ぜられ後依 である。 一日より回溯する魏戦物は大ヶ月 一日より回溯する魏戦物は大ヶ月 

嚴教授來吉

部場へルピンに於ては党領がないからその理由で不許可の回答が五本外自國民の世間的立場を誘いて、ソウェート政府が イン 一 で と 女那常島は 解して みる 吉

「公職は解する」



未遂で捕る

省政府から不許可を回答す

人妻を

五月三日より監を開けた安東春季からたるにもか」はらず電操総額一方し、第二期の十日からの利日間も第一期以上の成績を奉げるものと顧られ越脚役配通はキャノくのところ 頗る好成績 ソウェート 法律事務所

人であったと

は約一千四で、特勢者は大部分職

蠅取デー成績

び新議州の観察を遂げ九日夜行列へ入日午前來新、一泊の上安東及 境警備狀況融密の協め宮優島を從続管府警狩戦長三橋参一島氏は臓

警務課長視察

赤痢と猩紅熱 一安東で發生す

國部戦中であった顧田博士の由でと内定、後位は元旅職を院から外と内定、後位は元旅職を院から外の場所を受ける。

一日午前九時から西公園誠忠傅前長春郷便尉では恒例に依り来る十

適の賃貸款計所に入所を命ぜられ 十五期財料生乃至乙科生として大 十五期財料生乃至乙科生として大

けふ西公園で

在 (這樣醫院醫長) 九日

漸く望み叶ひ

修養團全滿大會

禁煙示威運動

來る六月十二日より

鐵嶺において開催

競馬大會

第一期は

强豪、商業軍を迎え けふ大野球戦 安 東

就楽した原因は質鍼不撓問題だと 炎然極楽したが大事に至らず再び 突然極楽したが大事に至らず再び

郵便局員の

秋森氏社任 八日瓦房店へ 一年餘地方変戯として鑑解してゐた が今回覧房店保線區融粉を命ぜら れ入日午後家族同常出頭した。 開始 には多数日支官民が見級つた

鐵道教習所入

地方委員會

東亞土木の

石工盟休

日韓五時まで統水するに決したと日韓五時まで統水するに決しし水源は治水保証に終ったので九日から向ふーケ月毎日午後九時より翌日の一大田がは治水保証に終ったので九日から向ぶーケ月毎日午後九時よりのであるが昨今長春万

直に解決す

「動産」「松馬」「脳の逆で」等

九日から断水

向ふーケ月間

豫算は増加

◇安中軍も頗る緊張◇

٤

十三日午後大時中國列軍にて井家村の高等科生旅行。

事天、振順方面に修原旅行をなす 宮崎、徳田三瀬郷に��奉され長藤

り。在郷戦人、青年戦争人の参加 参加を観測、近に家庭婦人の参加 参加を観測、近に家庭婦人の参加 参加を観測、近に家庭婦人の参加 を地間的すると、なほ名家庭にあ を地間の対象を、なほる家庭にあ

泥棒の話

写りの遊域四省に「人口版

なり「人人相喰ふ」といる様な孤 をり、大人相喰ふ」といる様な孤 を見近、同地方から時心の表面 に軽々しく乗り出した馮玉群氏は 中郷民國屋兵窓軍副司令の名義 であるを関いたの表面 であるを関いたの表面 であるを対した。本電

▲世界至濟年報(七)

一萬二千圓 100 七二二 0七

兄女を賣買して

アメリカ 千八百道国 100 梅ヶ庭人れ、磯び道具まで買ひと 上窓の如くである 比率 「一般に世界の三大國といふ、その「乏人の家へ强盗に押入るといふ理の間に世界の三大國といふ。 **猛鷲獨逸ですら** 軍國主義を抛棄 全世界を風靡する 産業合理化の大勢 を言って見たりした。金持が異要ないで見たりした。金持が登乏人にいる。成のよい間、金持が登乏人にいる。 は 節金持を怖れてある 「金持怖る」 トに足らず」 などと強さうなこと ないに足らず」などと強さうなこと ない は 節金持を怖れてある 「金持怖る」 などと強さうなこと

力でドイラは世界に継飛しようとしてい、けれども産業の合理化はドイい、けれども産業の合理化はドイ 野った馬である。その馬は惨敗しある、こればドイフが関を賭けて 負け属の世界とは配慮主義の事で イツ人は懲りた、今日のド

スのローザミ トイツを見て來てイギリスのローザミーで職は昨年 は負け馬の馬券に未練を 馬の話

(四)

何でも御利用下さい 行題で御旅行の事は

**逸に飢を凌ぐ** 

馮玉祥氏から人口販、禁止令

慘澹たる陝甘兩省

「人犬用喰む」といふ文字は昨秋 「人犬用喰む」といふ文字は昨秋 「大犬用喰む」といふ文字は昨秋 「大犬用喰む」といふ文字は昨秋

がなく、城島が二、三元から七、八元、六 七歳から十二、三歳の少女が十元から二十元位の鑑な金で賢質されて居・事には、さながら生きた人間地獄で、それさへも

満鎌公園係標へ

◎長篇男一代記。臺灣等)近月の一大間の共喰ひは珍らの果。一貫太郎の一貫大郎の一大間の共喰ひは珍らのまた。 大震物・ ◎螺鎖踊る美 の試長四郎の魂

御相談に應じます

電話 六五四四番 大湖市兒玉町四番地

\*人間はどうして料理

◆處女の肉が一番賞味 される。 とれる。 とれる。

のが遅くなります

常に綺麗な手の美を保つのが主婦の心得

必らず外用常備薬一二三をお用ひ遊ばせ三度のお炊事のあと、お洗濯のあとには

管列缸 本舗。師 岡 天 然 尚東京市河 民間明確下

審堂

日本賣藥株式食

どんな温和しい旦那様でもお家へ聞る

とんな手で晩酢

の御飲をされたのでは

い手だこと

印 撰

8. 20 ¥.2.00

6. 80 ¥,1.00 8. 50

地下室。

の人参マキス

◆愛妾を丸蒸にして時

食人鬼。男女を啖つ 7:

♦奇怪極まる獨逸の

大婦官里打明け話 ■お消の旦那は質札犯人

屋おさしみお市と銘酒 書客の肚は的を記 自旦那は大低級の われ

歐洲大戰の勇將達

其の後の消息物語

職者今何處?

性熱が衰へるから老衰するか、老衰 す。新奥科學によつて性慾の衰退が 老衰の原因なりと判然せば、最早論 議は無用です。この原理に立脚した トツカピンを服んて現代の尖端的老 て顔色なからしめたさしても亦當然 ではありますまいか!!

業所

上花園 華樓園園 取级 漎 崮

道

常に新柄と 御嗜好にしつくりと着心地以き 洋服はまづ坂本で... 御用意は今 …すぐにー 始終一賞…崭新の目標 1生地の味 2技工に升拿 電話七〇二〇石 8機格は触頭

原属ケー 7 語三五三番 キ徴 6 店

坂本洋服店 大連市信濃可四五

**服器大油二二三一** 

B 3 \* 4 米 卵 清查 假比較五 女 五 E

今や日活によつて映画

尚

性慾乎

ゴルフバグ

の鹽漬。 大甕から溢れる人 肉

別日日

1 場容は ア

c能五十錢

23

五月十二日

兒童衞生の

本日は現社の第十

一回見館デー

すので、新聞紙を

ます、在海野人社会が融めて協心 勢力するならば兄童騒羽の施設に 於てて我が減別からして母國に膨 を垂れ母國と指導することすらも

兄童福利

先づ満洲から母國へ範を垂れる

福趣事

敢で能くないと信ずるのでありま

を得たり爾孕みて男子

勿れ間い神より

かへろかへろ

合

思給

金融 小口信用貸 申込的

習字

電八六七五

注記給

電の五 永島煮二一六七人電池の五 永島煮二一六七人電話名議『更せず共田利電話名議』更せず共田利

大連少女歌劇一同 古垣百

ありませらの此の爲めには出産のなりませらの此のであるか・言へばそれなるのは何であるか・言へばそれ 見覧保護の回に 公定されまして 問題相當 見ない。

來で自然に新しい 生命の躍動 を見ると同時に

像に十分に保護を興へて美しい花 スト数の宗祖を母が受胎せる事に あります、無慈悲な雨風に當しぬ 東西の二大宗教なる佛教及びキリ い花となって吹き出で様と準備し 東西の二大宗教なる佛教及びキリ東西の二大宗教なる佛教及びキリ 作い入になるか脚られぬと考へた 時に其無邪氣なる皆後に一種崇高 なる財後に一種崇高

び勇んで壁板へ通ふて居る、春が からといふのみでなぐ、からる しい靴と、帽子と、摩生服とで喜らしいから物質点機・あどけない からを いから ない からない ない からない からといふのみでなぐ、からない があい 壁に子供の 撃動が可愛 からといふのみでなぐ、からといるのを楽しむ心がなければ は 新しい 壁棚が来て、子供等は新一のさくのを楽しむ心がなければ は 幼者保護の責任

成長の後如何なる

釋迦や基督 の出生については 至上者の子と稱せら

人が軽信する味りに後人が作った無談をありませらが、ことに大なる意味が確つて居るのちゃないでぜらか、舞迦や基督に殴らず人の子が此世に生れて来る事に非常 成人の責任であっ聖なる仕事である機能し治職し策振する事は吾々 み受取る特徴を有する壁なる質を得たり」といふは人の子の母 りはすまいか「顔は女の中にて騒 六子。五

菩薩が佛陀 即編城の城主海取王の泉 就いて古人は如何に考へたか極文 民衆を よひあ 童 るさ 話

見兒童デ

维名在社(1)

大正小學 協 和 會

と映

畵

満日案内

となつ

人響騰な停禰して其伽を離れず影して母胎に入り給ふ其時百千の天 の言を訝かりこの間安は如何なる の中にて確なるものなり。 りやに來りて云ひけるは「愛し悪 ます。又称督の用世については聖法の形に随ふが如しと云はれて居り まる」者よ士爾と偕に在す爾は女 天使いひ 開設れず影 けるはマ 處女そ 童 ラヂオ放 兒童愛護の 3 送 こかねむり 七赤

から九時まで

連鎖当店まるき - 屋本人來談

十五歲以上

白帆

件印に限る批批は

金

\*

0

「神の御前に」フレドラックス編出 大連少女歌劇

滿鐵音樂會演奏部員

邦文 タイピスト短期養成

大口り口迅速金融・東震町地郷とれ前十年出

平面九六北順覧 ・ 接続並願印書 ・ 大く又七女子

村不二氏

ラムギリス ピアノ獨奏 スピンニンがソング 木村遼次木村遼次

英語

支那 語夜間二張を授

キッ

下: 首者与質問

四三、講童 題黑髮號大正小學校 アルドー 丸山良一先生

ソプラノ 見童愛護の目標満

プラームス作曲 川田耕作 作曲 武居テル子纏

文章 家近を不問 聖徳街二龍車便良 <u>桑</u>二十二内ハ 姓名在 社

壽司

25

リン獨奏 滿缀音樂會講師 伊藤十五郎氏

2

唄道

ロ、米國學生歌集 イ、アメリカ巡滅兵 サイーエル作

んは未だ十五の少年、沙代子 良 果して天は核等婦人の誠心へ向つて一目散にかけ出し

が理ばうの然し映心したのか代 さすべく、かもぢやさんのお家を見さんをして一等の緊急を得、兄弟の惑し飛行機修繕費を得、兄弟のこれでは、 **密都に起りたる美しき事** 

話

大正小學校訓導 丸山

午後七時放送

童

髮

のお家

連鎖州店徑町 大連醬油營業所地下 玺 菲鎖州店內地 宿

壽司

資連町一丁目裏通 日露洋行

一日一圓

安信會

**牛乳** なら 大正敬場

牛乳

種り

三收 番場

牛乳

乳株式會社

**待合福家 四州州南地** 

を指形及理像網付引延し で指形及理像網付引延し 電話二一方れた。第二

九八二八

電話八六七五番

ホネツギ

吉野町六 名古屋館 電八三二二 層便利但機格は勉強 · 大沛美專町介五附炭魯前監修監 合百事吟儀永滯在尚勉强 方百事吟儀永滯在尚勉强

子さんは女の生命ともいふべき

のである。

善良なる兒童は

世界の希望

大姐民政署長事務取扱

しい順線の中に日を通して

限けてあられた。然し天は何

| 大山道(日本橋近) 占 野 雑

山霧道 日本タイプライター自動 無無電人四七一

東日町十一向陽門停留大タク治 東日町十一向陽門停留大タク治 東水線炎治療が電性人の六八番 東日町十一向陽門停留大タク治 ではなかった。 東日町十一向陽門停留大タク治 ではない。 東日町十一向陽門停留大タク治 ではない。 東日町十一向陽門停留大タク治 ではない。 東日町十一向陽門停留大タク治

Ep

御申込は至急

喜樂協會

大連飲食店都の

16月 樹科餐院 等水丈太道 電品四六〇 察は ヒシカワ薬局 電話人二〇三番

鷲の僧値:鮭り注意を挑はない総集は鶯然に國家の職根を繋如何に陝民の間に逼補するかといふ事で計り知ることが出産

もので配全にして善良なる見蔵は世界の物緒であり光明であるので配全にして善良なる見蔵は世界の物緒であり光明である。何に國民の間に逼請するかといふ事で計り知ることが出來る見何に國民の間に逼請するかといふ事で計り知ることが出來る見

古本 翻席を設備して調升 常建町 世長近天 電大八月1 雷地 電話七七一四番 電話七七一四番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 林毒 作暴力长 餘天 七% ※博士教 第八リ矢専門僚院 療治御好みの方は

E

れば世代の先進国。早くよりしてかったのであるが。特に世衆大 職態を一様態としてく関鍵して北 大関語、潜心するに到ったの 第二世衆大

物より成る関民たる事は國家繁榮 あることにある。而し、良き動

中の延長に過ぎないからである。 中の延長に過ぎないからである。 中の延長に過ぎないからである。 中の延長に過ぎないからである。

パテート観販

て先大的強闘の意

皮

性

病 梅神 高病

沙尿生殖母病

大連市吉野町二五

野中醫院

の大三

至った。

第一條件である」とはハアパー

の名

でであるか

関足保護派のであるが、成人に野する保護派が、成人に野するに満ぎない。 芸に於てか各関がであるが、成人に野するに飛ばがのが入った。 一般民保護派のの中級こして悪らの中級こして悪らのは見がのが力。 一般であるが、成人に野する保護がであった。 一般であるが、成人に野する保護がであった。 一般であるが、成人に野する保護がであった。 一般であるが、成人に野する保護がであった。 一般であるが、成人に対して悪いのが、成人に対して悪いのが、成人に対して悪いのが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのであるが、成人に対して、大きないのでは、大きないのでは、大きないのであるが、成人に対して、大きないのでは、ないのではないのでは、ないのではないのではないのではないでは、ないのではないのではないのでは、な

東であったが配も出生登録區機に 一年の観長に過ぎないからである。 性の観長に過ぎないからである。 性の観長に過ぎないからである。

ドに於ける楽るしき乳見をご奉

度る乳が見死亡率は一九一 たが而も出生習量

は大四、

六

兒童福利施設

0

増加した。即ち二十世紀の最初

発ど六年の人命延長の話に下五四、○五歳に

が最もよくこれを示してある そが最もよくこれを示して研究した観光。 なかまの 九都市に就き乳見死因 なが はいか がっちゅう と でいまして 一番 にか でして できる と でき

あるが、眼種の疾病特に原薬性 金土を通じて殆どコンスタン

**常建**河

品親切本位質受

岩代町五番 現役

にあつては現に各地に

二十年にして

顕著なる効果の

見童デー

のポスタ

主催満鉄社

鸙

た、原国の人人の同情なき国

の兄妹だつたのです

飛動を保つことにある、着くは此の無難デーに光楽と問題を の別果を收むるかといふことは見童のなき人格に開闢して家

といふことは見童の命き人格に関係して家庭のは今や帰國的運動となつてゐるがそれがどれ程

クサ 及贈譯の特 クサ 及贈譯の特 幹不丈太郎 電話四六九二年 野大〇 大理市設美町特田順天堂 大連三河四二

濟生醫院

事門のヤナギャへ大連市炭速デベート内電話ニーセニー番

お灸

大理店清上

は無解防ですからベトベ ・セモ、カユミ止、 ・セモ、カユミ止、

。京祭舗





東京 (東京 ) 東東 (東京 ) 東 イワキリ 写古筆 電機質受 實印

四但馬町七針善染工場へ大、旗、幕、風呂敷 の御用命は

電台八尼加遊

外交保護人を

町気番曲多銭(ガス工場前)横川・神服店の御は動き)、入船 件

古着 古道具高領 貨衣 要辦價用 電源記さかひゃ

大連正陸銀行表通

愛

射でもなく

○大自然の日光を科学的に處理したものでは大阪。京神地方を中心に外國ではてもの衆外線のみでなく化学光線や海原にしたもの衆外線のみでなく化学光線や海原にしたものかで旺んに歌迎されて居るで適應展沢家庭はある)
○治療器の販賞住眠、をなす 太陽光線療法(監明書解呈)

大油市山縣 支店 田 IJ





かなければ……」

こと、狭い階段が登つて行つ

もに高い塔の階段

、自分の戦、恐ろしい襲の、はめ死となって唱んだ。

(86)

御二 注セ

意物

**感しながら階段の方へと** ながら、柱から柱へと、 はから柱へと、 めの叫び歌の正弦 先然の呼び歌

・蝿、蚊

蚊除に

実然、がつくり! んは何やら口を 学をあてょみると、最早であてょみると、最早の対象にある。 一学を表でいませんである。 一学を表でいませんである。 一学を表でいませんである。 一学を表でいませんである。 一学をあてょみると、最早である。 一学をあてょみると、最早である。 一学をあてょみると、最早である。 出意院く過りの様子

『わしの態ちゃ……わしの歌ろしい態ちゃ……』



あの書題を載って

人も囃子も思はず足を出めた。 樹い、 脱ಸ酢の喉び膨に、 慰 横江溝戸 M

げると、その耳に口を寄せて叫き 幾久造書 あの子つて獣の事、

正史

▲夫 類 書書 の 虫 】 羅爺に 本別を用ゆれば、本別を用ゆれば、 特計物力組大 化 學研究所

直輸出入商

世界獨步の强力消化酵素

者息用服

タカチアスターゼは薬學博士工學博士高峰讓吉氏發見以來 三十餘年、今や消化酵素の實庫として聲價彌々高し

(1) 消化不良に因する總での胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等荷も食慾を亢進せし め、消化を佳良ならしめ、栄養の増進を欲する總ての場合

に質用せらる 包装 末、総、強壯酒等各種 詳細なる説明書あり 大浦市山縣通一九三 株式合社三共產品數量所 御申離決節證易

KADIATTATE 

煎鲫三共株式會社烟·翻·站,



金無料舞替下聞

三等

シャーブペンシル

百

本

篫

三十本

四等

マクニンゼリ(十ヶ人) マクニン錠(十錠入)

五千個

e.

żā

2000

クローム側パリ 品 一型院時計 拾

賞品發送 表 日本紙上に於て 發表後一週間內

8

昭和五年六月末日

5

回答先 

なつても禁支へありません但し官級ハガキをお用ひに 庫內 縣澤商店場川 本 大阪市北區西場

2マクニンは何に効く 4回答用紙はマクニンゼリの能書の裏面を御利の能書の裏面を御利 薬ですか 本廣告を御覧になっ た新聞名

の名を明瞭に御回答

下さい

大連三九五0 

印刷 **一東亞印刷餘武大連支店** 大連市近江町 活 オフセット 版 話七八九大 -

設計製作 織物敷物

行幸を上願

日までには終帰費の御事

ゆふべ殿下の台覽を仰ぎ

映畵を

飛行便で宮家に献上

一時山頂碑前において御大粍カメラにお納め遊ば

北一時間餘にして甲標準の6世ら 地列品を御蔵與理く御覧の6世ら

州分より太田國東長官々邸の御招。午前八時陽崗子即御頭車へ入時二史御嶼襲を終へさせられ夜は六時 十一二日 田田 とこゝに恙なく二日間に宜る旅職戦までゆる (御職談あらせられた登談ときなりの) までゆる (御職談あらせられた登談と等を御相手に九時場でる) 高い 三宅 選談 (本) 東東郷第司令官、三宅

況の懸め

感與深く御覽

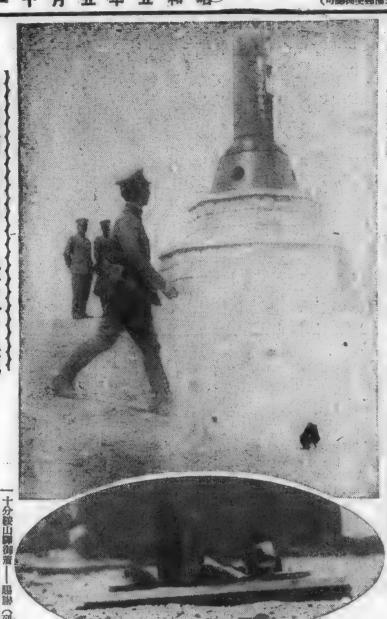
關東廳博物館に御成

見受けられず、流石に山の宮機とりに、いと御身蠍に些の御飯れもりに、いと御身蠍に些の御飯れもりに、いと御身蠍に些の御飯れも

即ち聴戦所は兄こりました。山上にては先づ西南

三高

の秩父宮殿



### 旅順御巡覽 )三高地の山 の秩父宮様 頂に

年を偲ばせ給ふ 新墓碑に御感慨深げに御會釋

● 二〇川高地上の膨胀に関する組織 ・ 10川高地上の膨胀に関する組織 ・ 10川高地上の膨胀を ・ 10川高地上の ・ 10川高地の ・ 10川高地の ・ 10川高地の ・ 10川高地の ・ 10川高地の ・ 10川高・ 10川高・

場を禁止

盟規則の無視から

なので種々協議の総製遠低歌手のては日本學生テームに執り大問題

小野等の遠征を加く危ぶまれ

れにも膨脹お気けに御會職を賤はれに裏碑を建たが、殿下にはこ 殿下御馳憩の御招襲は十日午後六太田間収長官と邸における秋父宮

本社主催で廿五日

第十四回州内較大変 殿溝織コー 事にして今回の出場に禁止す

きの小組合せ決まる

北公園満鐵コー グビー戦を撃行するが、関試会は ドに於て旅艇工大戦南浦工事のラ ・ 工大一工専の ピー戦 けふ旅順で

## **宝滿を擧げて愛護デー** は子供の天下 愉快な催しもの」プログラム 五年度最初の試合で、影響大戦を 日麓にひかへた工大としては、昨 年の不緩から暫起した工事チーム との監戦であるから相當の白熟戦

七名を惨殺し

金品を强奪 奉天支那人宅の慘劇

デステファニ 観山畵伯逝く イロ(埃)

遼海丸出動

つた 懶木倒れて

版で十日書を出致東京へ向った 百名は特別契約の汽船コンスエロ 日名は特別契約の汽船コンスエロ 

本祭の夜の賑ひ

相當節数にあり目下不在であつた ・多額の金品を選挙逃走したも のといはれ目下支齢・臓器で行方 を数数中である。同家の女は暴行 もされてるると、尚季有年はもと 四平傾の道尹を配め現在も同地で

その二名が共職して一家敷設をな不配に配付かれ版政された国めか

比島選手

日本

と陽緊逃走したので十日が内は小どみ家人の不在中、現金二千百圃でみまれる一千百圃

婦人服小供服専門店の大連唯一の最高技術を有する

. 11111 耳鼻咽喉科医 ヒョ

愈々本日より開演 (午後五月 元章) 単紀五三七〇年 伎

| 関東 | 大学瑠璃界の名人 婦人の生命こも云ふべきスタイ 太 助 大連素義各會 座 ルは

對抗柔道戰

日活撮影臺本から この母を見よ 興味ある場面のスチール

の手にてシナリオ風の映識小説に構成し且つ日活が本社のために特に撮影したステールと共見よ」の撮影終ると同時に日活より特に實際に使用した撮影歌木を得て、これを嗚面座向人を繋笏の総製荷観新聞舞の最強の試みとして服秀なる映鑑小説を擦載すべく間愛し、今回日本制理歌の次回新小説に飲き本社にては内容の充實と興味の刷新を贈り讀者に幸仕すべく種本社連歌の次回新小説に飲き本社にては内容の充實と興味の刷新を贈り讀者に幸仕すべく種 アンから必ずや大槻栄を博するであらう。に近く本紙に開戦することゝなつた。この本社の新しき試みは一般問者と共に全国の映画ファンから必ずや大槻栄を博するであらう。 近日から本紙連載

明大辛勝 明法一回戰 理に昨夜から微青し思想を上げてずリーが武満幹が外敷名がその整

法政 000002016 明治 20010002016 デ盃二 元の如し

一日にイタリー先づ二勝す 一日にイタリー先づ二勝す

デモルプルゴ【六ー二】リッチエス

『本天神候十日歌』版やしい野の 学天には未曾有の旅戦影行歌人事 作があつた當地小西邊門外居住支 が人李有年(『シ)万の家族李の本養

【東京十日發電】日本美術院会員 にして横山大田藍依と作稱される 下月製山監假は三月末以来食道風 を構み襲灘市中區本牧町の山形で を構み襲灘市中區本牧町の山形で を構みし続いでいます。

■ロ方配における本典施船の保護 サニ日午前級部部長外三名乗組の 大低を繋び水上署所有遼海丸は サニ日午前級部部長外三名乗組の

となり支売官歌すら繰りの歌狀に を本日午後二時令枝の魏の小剛副 を本日午後二時令枝の魏の小剛副

場に寄りつかぬ程であった原因

使用人あり、その中の一名はいては関家には前組の外に二

以つていづれも眼部を滅多斬りには回者かの爲めに支那來切配丁を

社會險保命生の大最邦本

者かのはめに変那楽切聴丁を旧人へと及び下姉へとの七名

校でしその妹でし向

二名負傷 春祭の出來事

店員の拐帶逃走

五十分御旅所の司を記憶に総祭金分標派し市中の人出は物祭金分標派し市中の人出は物

日本各地名産 く室豆名物 0 30 0

東京風菓子謹製 酒 オレルージ 00

組合員所男の爲め來る五月十二日は全休 連

高級靴川十四岁 大用靴 州五四半约

三 菜 組

地では、日毛が、単二くなる。 しらが、ゆけ毛で舌男は全く無用 しらが、ゆけ毛で舌男は全く無用 しらが、ゆけ毛で舌男は全く無用 しらが、ゆけ毛で舌男は全く無用 原毛に生き時り頭のカユミ、フケ、脱毛など 無毛に生き時り頭のカユミ、フケ、脱毛など は製日にして見事に止まり、毛要美と皮膚美 とを永久に保ち得らる 男女業用一瓶大連市内一圓八十總送料十八徳 大連市山里通一1一 大連市山里通一1一 大連市山里通一1一 大連市山里通一1一

派記洋行

代理店 一 定 生 一 生 洋洋行

大連體育練習場専屬
大連體育練習場専屬 運動台、家族台の時候何卒倒用命の程御翻甲上ます 大連由若狭町一九〇番地 各種 影響時間美 上井丈太郎

大連市大山通三雄隣リ 醫學博士森本辦之助

食はのどやかな

大変を耳の端で聞くと、何天して大変を耳の端で聞くと、何天して

花の山今日は私のた花

順 郷 郷 郷 の前で谷み、ラの前で谷み、

「人数しだあーー」

花の下假装カメ

三吉は我を忘れて物語から聞び出の上に暮らんとするのを見ると、

花見より女子供は食ふばかり 花見より女子供は食ふばかり 遊職 花 選 花見連れ何にはおいても吞むと

新山、遺船網の池居見物と、製しい日が駅は、遺船網の池居見物と、製しい日が駅いた。お飲と云ふ戦兵をおれてるて、そうした難しの際にはかならずお供の中に敷へこまれるやっになつてるた。 ご古は過去を認がひそかに辞されてるた。 三古は過去を添れても、 こ古は過去を添れても、 ここ古は過去を添れても、 ここ古は過去を添れている。

能めてゐた。

政をうに花かん

検数を、追ふでもなく芫子と控ん いへつて類を懸かれて、脳の降る かへつて類を懸かれて、脳の降る

**谷向ふ一本はない** 

「野野、しつかりなさいまし、手に品格のある中老の武士だつた。 に品格のある中老の武士だつた。 に品格のある中老の武士だつた。

お花見へ娘忙

件の耳に口をつけて、少 歌に手張を辿らせてるをつける様に云った。

ちに実際に生々しい印象も

花小內 柳兒 村

は顔色を奏えて立ち上つた。その 時折麗しく定題り役入の提灯がぼ つかり間の中に浮んで見えた。三 古は思はず、そこに放り出してあ った自分の傘を拾ひ上げるなり、

らためて見細した。そこには無難な人殺し――既に太陽を持つ三吉は離然を要えて立ち上った。その

脚連はなかつた。三吉は自分が今代か包を探つた。率ひにそれには であたのだ」――彼は慌て、他の

三吉は渡りに舟で、その 人の見悪な

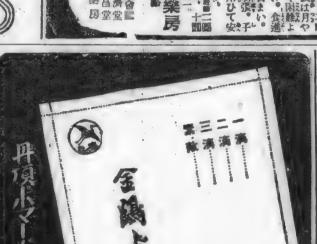
をの時、特員忠は何事か然に大 動してヒョイと才を引いた。と。 それは判断の出來本だった。職

でれた。その中で皮肉にも三州屋が おずとの連由で下船を申し出た三 古には船中の同側が多大に彩めら された。その中で皮肉にも三州屋が 所する事もさせず。凡僧に逃ふむ 三吉は我身も間も職保を感じたが 華公をしてみちゃ、承知なら丁でとうだねお聞さん、ひょう監察 で出掛けたが、話が意外に手間どある日三吉は店の悪件で天孫ま Mi古は早合盛を苦笑して再び機能 郷に物職に身を寄せた。職を据き 激ひでもあつてはと、彼は罕源な のとした。ひとつと懐の金に助 光ひ場の蛇の下に熊麻を避けて見ると、それは何の事はない側

はは、 募集吟「花 滿日柳壇

り。むかつき。はきけ。会進 道になく。下腹腰の筋張。子 道になく。下腹腰の筋張。子 がは、一下腹腰の筋張。子

大和 獎 房 堂



セル小倉厚司軍手現金卸賣

大連市信機町市場

詳細行

看河では

**肛門藥商會** 

胃腸を害るの

方複

のの財産

大阪東西町二

(支店) 沙河口仲

町

切らずやずに根子的小

でなるを要得事

佛蘭西料理

定價七日分貳円、

十五日分四円

話九二五〇番

満

一年保険付

大連市伊勢町(景福寺詩

西岡茂次郎本店

金五十五圓也

無效樂價

だったっち出血ちの海

ちびる病氣はまだ知ら

胃腸藥の權威

**鳳凰**號

婦小內

敷島廣場停留所前

(金田鹽院跡)

人兒

科科科

荒

院

女醫院

井

進

子

(1)

三吉積罪物語

大庭武年

整を抱いて腕の中には三唐はそのまゝ息の

「自分は大切な主家の用事を

は何を語る



灣 棚,和洋灣食料品店·藥店·雜貨店。

代理店

實職株式会此大道安店

文店 大阪南久太郎町九 大店 東京神田報治町九

製造元に貸注道

スキエオツルマ

▲全國著名藥店 料品店にて販費 料品店にて販費

▲定 信 110瓦入 0.40

を表して、 をまして、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて をもて、 をもて、 をもて、 をもて をもて をもて、 をもて、 味を其へ、個人の嗜好にも適する。 第二級秀無比の滋養所飲料なり。

一無二の榮養州 お見様や通じの はなれぬ

日本式會社大連代建店介服務條件式會社大連代建店

話に北三九

◎ミッワ石鹼本舖(殿巻貯金四座東京七一○)丸見屋番店 最密に販管店なくば直接側 電後や銅後の我場を早く休る 逆支なしン

常生たの大公産価値機を基礎とし、 の大公産価値を基礎とし、 の大公産価値を基礎とし、 の大公産価値を基礎とし、 の大公産価値を基礎とし、 の大公産価値を基礎とし、 美味滋養 作を以て配合し、周到なる用意の下 これに強射料規那及び織を特殊の採 ミック 小店經濟 强壯補血異奮作用卓絕 規那鐵葡萄酒 SUUA 定價一塔金或圖 (内地以外は例)

0) 強壯飲料

5,37

配東京博覽會優良國產賞牌化 學工業博覽會銀牌 領受



**年**天

行理

朝朝

· 及榜論片大

調

村.

浦 路模武

**汽丸丸** 

三近油郵船 22日本郵船出帆 州行 松 九 丸

阪神航路京鹏荷县克(大油) (東語七二七五·七)

天津迄溯航 ●青島上海行 ①大連汽船 此帆

中野 與行 率山丸 五月廿日 午覧時出机 唐山丸 五月廿日 午覧時取扱店(大連市山縣通) 水清 支 店 株式會社 大阪商歌 大 連 支 店 大阪商歌 大 連 支 店 東語四一三七番 電話四一三七番

爬日港汽能飲出加

機とは貨物が銀行

長共第共第共第 共第 山同州同廿同廿同 丸丸六丸一丸六丸六

東五前丘使五段五前五 候月十月七月七月十月 十時二時二時二時 五日 日 日 日

大連市伊

般有限公司

サッツ・ツーリスト

五月七日之、泉、興五月七日之、泉、興五月七日之、泉、興

私しゃ備前の岡山生れ

图 攻 記 輪 船 出 帆

の難問

松浦汽船珠會社

口高稳汽船大連出机

情味では、 一般など、 一をなど、 一をな、 一をな、 一をな、 一をな、 一をな 一をな、 一をな、 一をな、 一をな、 一をな、 一をな、 一をな、 一をな 一を

電話六〇六六番

巨大阪

五月廿二日

·億弗

海軍計畫

位に甘んずる理由は無い

不下院委員長の答辯

権を縮小するやら説得するやらなことは決してしなって左の如く述べた

スとの知動を管理すべき十個

弗の海

は、 南京政府においては関策の協立と 東に謙古方位にも手を延ばし続率 大に謙古方位にも手を延ばし続率 これを昭る遺域として着々迷を影けて これを昭る遺域としてるたが今間には 大い これを昭る遺域としてるたが今間 は 大い これを昭る遺域としてるたが今間 は 大い これを昭る できる これを昭る これを昭る これを昭る これを昭る これを昭る これを昭る これを昭る これを明る これを明る

要を置くんとし南京において蒙支 の目的で十日川帆大通丸にて長官 の目的で十日川帆大通丸にて長官 では一日川帆大通丸にて長官 では一日川帆大通丸にて長官 では一日川帆大通丸にて長官 では一日川帆大通丸にて長官

不一日(北西の風)啊時本 新潮 午前 九時十分 九時十分 九時十分 十五分

が質問緩出したので正午一と先づ 問 恐怖震愕の餘り現在の意とかに関する連律系の楽器院委員 間を観行したが主なる問答 【東京十日登電】監想等演止支び | 休憩し午後一時十五分再酬

恐怖驚愕の餘り現在の危險な

蒙古代表南京へ

を受し、ただロンドンな経験がから に受し、ただロンドンな経験がから に受し、ただロンドンな経験がから への続脳な問題は大きの議會 から、例の続いな問題は大きの議會 から、例のには、でしても当

獨

唱

帝都復興祝歌

御買求めは各蓄音器店にて

流行歌 新合小唄唱

付ぐらるで通過せんかっ

配あり。義務教育費場領域も製造で設置者、どうやら大風一過の

0

けふ出帆の大連丸で

所して京城にも寄港するの要あり、「勝部全職、ヘルピンで宮礁の扱い

のだロンドンからの魔途ウォーターローの古殿場を通つたが平原のうちに丘陵をなし二百數十同大丈夫だと元領を出したが老僧は罪はれない、贈分類れた、然し途中ぢゃ休まなかつた然し途中ぢゃ休まなかつた。

幣原外相阪本男の質問に答ふ

白くな

ける

の貴族院本會議

陸相の登院問題

政府愼重考慮を拂る

いや少し関係を痛めてゐるのそれに議會が閉會するまで

前十時二十五分開資を宜して日程、職長期りに出席者数を数へた後午

第二、北海道土功川台法中改正しを

では益々、東京十日発電」字域陸相の郷酒 は益々、東京十日発電」字域陸相の郷酒 中に限り平乗の通り宣覧の事務型 にて継続の事務を懸益してゐるが にて継続の事務を懸益してゐるが にてという日本ので使野彦外に通だ

田事物管理を置く必要はな は 日原につい に い ふ 監の みで あるか ら 若し 常 が 不 日 国 三 東 に 終ると す

收入減を考慮し

各方面の經費節減

計數整理は近く重役會で決定

満鐵明年度の豫算

登院は絶路ではないかと見られてしく之がため十日若くば十一日の

相の登院までお待ち願ひれ来陸相の口頭答牒が必要な共産相の口頭答牒が必要な

口首相が陸相事務管理設置の必要れてゐる、こるに耐流において健

自分としては必らず

を甚だ喜ばない有

超りして陸相の出際まで質問を保留 に若しくは通告を延期してゐる關係上首相の智に信 で質問を保留。

師の方では今期

登院山来るか疑問とさ

を記されるので、政府及び字本ことにもなるので、政府及び字本にもなるので、政府及び字本はを開き続つてるる

恐怖驚愕以外

誤殺は處罰する

盗犯防止委員會問答

も出席せず、 動品は発見総合と併行なので首相 のでは、 のでは

認會と併行なので首相

第三、汚物掃除法中改正法律案第三、汚物掃除法中改正法律案第二、影響所特別會計において大廠省預金部又は日銀、正金又は興銀に割ずする償租の調変を受くることに闘する公司を受けることに闘する法律案

は森田縣市氏の強言を解したが、原郷を可決確定、復聚に入り職長

客 別に必要もないので聞かなかったが年寄りは熱は低くても苦ったが年寄りは熱は低くても苦

めのでねられている。

すると傍らから古質大佐が といふが若い時の熟は多少こた といふが若い時の熟は多少こた

かり かり かり かり かり かり かり かり かり の 最 いるのはどう

海相議會に

七階を支持した脳を開始で比

えられるが

学に居能に入つたが夫人は久方優 中前十時代夫人と共に朝食をすま 中前十時代夫人と共に朝食をすま した勝部全概は和服務で新聞を片

と説明 いである。

維持の國防問題で匿

が満足だとは思った。

り打電したが、機会中は銀行の法 は昨夜熟更まで古質高級を配と標

りに打合せ中

喩し

の黒紋附に改め落ちついた様子

関のうち二十二関五十銭でさへさう思ふから困るーか

1

題問政黨の方北 軍事解決後は

更に紛糾せん

出については蔣介石氏の牛耳つ 氏の牛耳つて を駆めない王標塚氏の主張には反
を駆めない王標塚氏の主張を固執し 山脈に上海、腹東
の併立を縁性にするなら養成であるが腹東のみを合法とし上海委岐
を駆めない王標塚氏の主張には反 であり、即ち併立ない

動い。 上極では では では では では では でが のであ

0

今期配當は三分を減配して五

というでは、 ・ では、 ・ でも、 ・ でも、

がないので皮膚が改善の多数は先 がないので皮膚が飲みを1 がないので皮膚が飲みを1 がないので皮膚が飲みを1 を求めるのも一方法であり支膚の がないので皮膚が飲みと主張し続めた を求めるのも一方法であり又には を求めるのも一方法であり又に を求めるのも一方法であり又に を求めるのも一方法であると力説して

では、 要は選氏の語の如く策事の保 も、要は選氏の語の如く策事の保 を要は選氏の語の如く策事の保 を要は選氏の語の如く策事の保 を要は選氏の語の如く策事の保

帝國ホテル

長並にア

クストウオーカ カカ資本原代

五月新音譜發賣

全くなり総館長より機器を被田氏の意見一致を見、外養職との経際に最後統

雅

勢

省

其の大綱は左の如く解へられて居を通じてウオーカー氏に手変した

長明

養太夫

鳴

浦

豐竹昇之助 宮 城 道 雄

明

烏後正

富士松長門太夫

田

井上嘉一

あるがの

七名を以て組織することに非公式ながら誤解が成立した 針であるから問題の解析 て政組派のみの主張

職は職事

を目標に、主力職が近づきつ」あること等は事質でその主力職の勝い近づきつ」あること等は事質でその主力職の勝いたであらう

数くて軽るは各部長の人選問題と かった。尚ウオーカー氏は九日午

北方政府の

具體的運動

たった。 一三、解本其の経営については英米 ので、本期以後の配営は富分五分以 ので、本期以後の配営は富分五分以 と下す

尺章 古统

花

三都山山曲流

若

乃

ケルツオ・フイナーレカンツオネッタ、ス

#0 78 T

ルマラン

難は目

この重要問題を政事の道は外相がしてあるちゃ、は外相がしてあるちゃ、は外相がしてあるちゃ、

異論はあらうが今は沈默の時

財部全權

の以

である、上海、 
慶東の二期委員 しかし西山、 
改組南派の 
根本的主

用助艦との関係等につ

(本) は (本) が (本)

れて居る

「東京十日翌世」小俣政 出権が設に関する質問を れを司波職を用て同する質問を は、 は、 に関する質問を は、 に関する質問を は、 に関する質問を は、 に関する質問を に関する に に に に に に に に に に とし内容を緩和して九 法權質問

職長は日下 が何分司 開業長の 一氏の司

新た日を告げてある。「師太原に在るの「成電によって新み音楽とび西山歌との他各方の歌には腹裏、上海南歌の勢力等」がある。「一直と 協議し入日 北平に来りいより、およいて名派歌台の総・窓に成立不可能と見られたが から音響を開催するとに決定を見 夏振氏等の新掘気及び正標徹氏等 した日を告げてある。「師太原に在るの「成電によって新み音楽も北方政府組 表した日を告げてある。「師太原に在るの「成電によって新み音楽も北方政府組 表した日を告げてある。「師太原に在るの「成電によって新み音楽も北方政府組 表した日本のであると」であると「大田歌・舞響・「日本の神経、「日本の神経・日本の神経・「日本の神経・日本の神経・「日本の神経・日本の神

独富局側に異論あり叉幹

北平の黨務會議 愈よ近く開催に決定

大学のでは、 一学の表情した場合その責任如何 一学の表情した場合その責任如何 一学の表情として責任を問ばれた。 一大な観視した場合その責任如何 一大な観視にあるを表情をで展主が勇働者に 一大な観視にある事は無いか 一部なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を要求した場合、加菜園伽 「故なく」退去を必能に切り捨て 個免となる事は無いか 個免となる事は無いか 「おこれ、第一條の一號、三號の事 「おこれ、第一條の一部でこれ。 「おこれ、第一條の一部では、第一條の一部で、第一條の一部では、第一

**製造稅反對** 

3

臺灣福建間 送信會議

電影、震玉時氏代表除驚死氏並び 商製、震玉時氏代表除驚死氏並び を開催のため山門派代表離繁文

北方政府館立の具との運動を開始て本夜北平に乗込み來りいよく

り貨傷者数は三百次至四百名であり貨傷者数は三百次至四百名である。一ル市より當地に避難して來たもの。一般によると死者の数は反英運の一般によると死者の数は反英運の一般によると死者の数は反英運の一般に表情を

すること」なった 印度暴動の

死者は五十名

新民籍

小

い、沖の暗いのに、 個

祗園 初太

さのさ、推量節

獨江丸三路

流

漫画

+

のキ

酒十十

ジ宣ヤズ高

甘含

0

#

7

宣

鬼およばれ

木旗宮

一賀川氏囑託辭任

東念し行くとのことで、氏は今 後氏の抱負たる『神の國』運動に を提出した。氏は今 

正宗孝子傳

太郎

東家燕左 二代目京山

衛門。個

村

攀

德川天一坊 紀の國屋文左衛門

田奈良友

大石と關根の対面

月

じよんがら節

め粗の喧嘩

てゐる

▲新庄清一氏(大阪商船事務) 十日出帆;65名丸にて内地へ 本田紅氏(大汽社長) 同上 ●開設 同上 ●開設 同上 ●東京三中一行六十名 同上

四 月 發 賣追加 新譜

5 ヂ 才 小 唄 四

ソングラデ ノ類引 オ 小 唄 德 山

2

復與記念レ 帝都復興。業蹟 復興局長官中川、望

帝都復興の 大楽成る 開東震災に就て 理學 十 今村明垣 堀切善次郎

下は骨あら

0

神典の渡御、不景須風など吹飛

た競弾すべし。世はさつe、 天が

大觀小

觀

復 都 製 美 行 進 桃和東」で毎平井英 帝都復興ソング 斯佐 菊太郎 · 種子 衣 =

蓄音器料完會抓 日本ピクター

(日曜日

行ませ給い

屍山血河の激戰跡を

つぶさに御視察

一〇三山頂に

網糸献上

籠球大會

## 御滯旅第二日の秩父宮 一木・ステツセル兩將軍 **門見の往時をお偲び**

けさ、お疲れもなく水師營お成り

新学、旅順二中のアームは技師全 といなつた、参加テームは技師全 く傾伸した大連一中、二中、大連

大會は十一日午前九時より工事品の第三回全滿中等學校館珠選手權の第三回全滿中等學校館珠選手權

以下御附談官と御同席にて階下のといいのでは、前日の歌歌各門場路のお疲れも無さず、今中日は御日常通り早六時前に御起い一でたる御書をすら退けられ本間御附武官との一段にいいいい。 四 に入らせられ、説明者たる■東軍 高橋登謀より會見室や弾丸の跡な はいちじるしき庭前の大棗の木な ツセルトの を課長の御誘導にて住時乃木ステ を課長の御誘導にて住時乃木ステ

の十五分水師營御到着遊ばされた 歌に分乗、途中挑脳艦東方吉 | おのからのでは、 1行は午前七時州 | では、 1行は午前七時州 | では、 1 には、 1 では、 1 では イン等を御掘ぎ、また御野友等 のカメラに立たせられたり新聞為 で配念撮影のお詫しを賜り御機敷 で配念撮影のお詫しを賜り御機敷 を受けさせ二〇三高地へ向はせ

神輿各町を巡幸し御旅所へ渡御

水谷幣帛供進使參向

に連つた、かくて宮殿下には三宅をれるく講話を御職収、四時三十九敗容所前より殿下の御列のより類歩兵中佐、厚東要郷司令官より を既に於ける御招宴に合臨九時頃 一鵬御鹽選のらへ六時三十分長官 一門御贈選のらへ六時三十分長官 けふ嚴に執行さる

の本祭り

おおります。 おおります。 おいのでは一部八時から 一部に大小の国旗が掲げら 「おり込んで岩源厳新線の社前は大」所たる電気を設め、手腕はひだ、聖質からは山車、假装 一般に大小の国旗が掲げら 「おり込んで岩源厳新線の社前は大」所たる電気をかわた姿態人、見物の形では一部八時から 「おいってがき見物人等 「おいって、一般に解放され認抜の手雕り、神ののでは一般では一般で、一般に解放され認抜の手雕り、神のでは一部八時から 「おいってがき見物人等 「おいって、一般に解放され認抜の手雕り、神のでは一部八時から 「おいってがき見物人等 「おいって、一般に解放され認抜の手雕り、神のでは一般では一般で、一般に解放され認抜の手雕り、神のでは一般では一般で、一般に解放され認抜の手雕り、神のでは一部八時から 「おいった」という中心に、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対しで、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対しで、一般に対して、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対しで、一般に対し、対し、一般

全滿排球大會

來る二十五日に擧行

順に依る 東京都とし、女子は■別ない。 東京都とし、女子は■別ない。 東京都とし、女子は■別ない。

**携行の御鑑食をお摘り遊ばされた** より▲場所、大連大廣場YMC 校を一部とし、専門學校及一般 「一般である」とになった 本日時、五月二十五日午前九時 のこと▲競技方法、男子は中學 大学の本語のでは、永紅後後の第 Aコート▲参加申込。五月二十 「一日迄にメンバー順配の上敷島」 「一日迄にメンバー順配の上敷島」

五月晴れ の陽に金の優格

周水子の覆面強盗

ゆふべ震込みを襲はれて捕はる

御一合言、太田長官、満後駆託院校草御一句意、勝校集會所にお成り加電司 御競、精校集會所にお成り畑電司御覧食の後一時四十分二〇三高地 御招宴に 連鎖商店街を巡幸し電源遊戲內御き更に引返して塗波が、西公園町き更に引返して塗波が、西公園町の夢町、岩楽町いらで和臺まで行

お祭氣分

今年の招聘チー

八月中に法政大學・名古屋高商七月中に八幡製鐵・慶應・明大

あちらの街、こちらの港へ

に死別したのち

たび

の少年

あると

一 前記勝名は山東省益都縣生れ當時 西山會春柳屯族家溝居住の無職宋 地震(\*\*\*)及び劉金玉(\*\*\*\*)と 地震(\*\*\*\*)とが劉金玉(\*\*\*\*\*)と 地震(\*\*\*\*\*)とが劉金玉(\*\*\*\*\*\*\*)と 地震のて能能し、整據物件たるコ かいド挙銃及び彈丸二發を排收し と記述し、登場が件たるコ 中前七時三十分は居たる旅廳管内 学前七時三十分は居たる旅廳管内 地事際不眠不休の大活動の末総に よつて更に同類膵光祥(こうを十日) と同人等の仕業であることを自由 は一大学の仕業であることを自由 は一大学の仕業であることを自由 は一大学の仕業であることを自由 は一大学の大学のお表。全

た際、一味のらち同夜始めて郷た際、一味のらち同夜始めて郷

小崗子署の大手柄 宋 親を寄せて米たが、大内閣長も心 、 親を寄せて米たが、大内閣長も心 、 東應観務局長は十日朝表彰方の電 会は八日夜間水子難貨商を 名は八日夜間水子難貨商を 名は八日夜間水子難貨商を できた。 一味の5ち同夜始めて 因果を含め をあびせて射殺し逃走したものでをあびせて射殺し歩きる。後等はその場において負傷をあり、後等はその場において負傷 ちにして一味の簡悪が露見する が、若し右音像者を住居に連れ■ が、若し右音像者を住居に連れ■

與**在時** 是 更 支 查 ズトップ ウオッチバ 豊富着荷

起訴さる 俊氏は事件發

スポーツっ 新判、立数先政にて開始、総局五 新判、立数先政にて開始、総局五 が新田(禄)三宅、横澤(巅)氏

高橋技師 編局、百**瀬、早大山田、**伊逵 同四時四十八分、パッテリー立

組合員慰勞の爲め來る五月十二日は至休仕候間此段議告

連

業

組

合

集





が感じがよ

滿蒙開發に貢献せ

機械省最高位入選

先づ壹臺を備れて



けさ大連解社で

野し即日暦日でお十日午前本社を見三名に引率され十日午前本社を見 へることとなった 本社見學 日曜の催物 **黎子窩小學校五** 

川防水布製造所



脱壁脈に先立ち九日午後五時かされるので、補鎌東京支配では が各省省司権、引きが日本のでのでは、 國産乳董 軽快なる 運動靴は・

**雪洲告訴さる** 借金を返さず

製分具等の旅行用道具州が開京すると同時に 円道具一切を差押門時にトランク、 月やくで

大聚式 驗 所 證明 優等證明 特 許價 还 高級防 水衣 産兒制限

大連神社御祭禮と付 東家燕太夫大一座豐竹昇之助大一座 明十一日初日開演 謹て休演

雅肯は没華洋行ー電話は七二〇 \*\*\* (作用配割)

\*\*\*

秩父宮風と御共に 水師營で統大生の記念撮影

九日寛寛、満倶暦テーム及び後の球ファンを繋叩せしめてゐるが、 施洲における二大チャ

を確認をある。 大将の総別テーム 屋腹の加藤 大将の総別テーム 屋腹の加藤 大将の総別テーム 屋腹の加藤 その他第二候補として挙げられて

五A對一で

十日間上野株坂砂湾際において開一東東特勢千日歿』浦銭主催の浦 けふから開く

蒙博覽會

柘核性の貧血と食慾不進、 一症、腺病質の小兒、産後又は病後の衰 着自處湯體質等に賞用されます 頑固なる貧

式トツセフオ 特約店募集 型線進星

發賣元 山岡發動機工

廻るヤンマーの姿態機

ち下さい、何とかして至急

なまねるい風とよ

脱川は手をふつた。 東卍組もあれつきりですし、

たひに、ヴランヴキーラの異人館

「ではごきげんや

「大丈夫、首斬後右衛門、御存知「大丈夫ですか?」

際形は力をこめて極を遭いだったいものだが」

昇之助一座

あす初日

「變たな。せめて二三刻はもたせ

生體秘事の材料を至急に欲しいのはいま金額の多額は申しません。

慕で間もない夜客には星が散館

つづけておいでだったんですない

ヴランヴキーラは部屋の片隅を

間にはガランヴキー ねば吹いても来ます。 が

「なっすり殴った際だしがとばりになってり殴った順川がフッと殴った。 「ああ、よく限つた、疲れも大分あかくと楽まつてゐる。

他に何もかもに憂切られと戦いなとう。 といって血卍と 才兵職の死。あれはお似に遊れていた大 約用の小別がひきすへられてあとばりをひくと窓外の砂地には 商心得をります、夜釣にかけ

れ、無事に品川宿へつかれませう

フランス蒸汽船タナイス號が出版、近く せら、それはさらと 間形版、近く

飛艦に同が開いたo

季特作品二十名。
◆先づ池田監督は原作脚色で忠して忠君愛國を强調し武士道を接吹してある監には贈りはない。そしてその狙つたところは終始大衆本位であつて、落ち行くところは老若男女何人にも見た眼に面白く異 大忠臣藏一 

守唄プラームス作

店で御買求め下さい

右謹んで全國數百萬の胃腸病患者 下さい、深葉の野税は當店で支持つて直ちに御送り申上げまり 又は振春口座でもよいから、一個又は二個の悪代だけを御送 小包郵便で御送戦中上げます。但しこれは歌代の外小句料をある。 さい、一個又は二個のを、送れと御中越なれば直ちに代金り物 若しまた浸金が不便や御手敷であつたら、ハガキー検御出して りませら、故に若し楽店で聞いて、品のなかつた地方の方々は 御手数でも直接左記総蔵元へ御註文下さい、郵便管符でもよ 数の注文に職じされませんから地方によりては品もの薬店も この小板二種は只今酸質早々にて全國敷菌の形により一時に

慢性胃腸病藥 のと 

三回瓶は最小定價の處多數愛 用者各位の御動告により五月

樟木皮 箱 大皮 箱 上海分此

**紫檀細工 象** 

に方の場入街週本く可す念記を學址の此 大阪別日一等常選小設別期的教感覺派の一大創期的教感覺派の一大創日本映畵の世界的大藝術の一大創一

修繕も致します

大連荷物取次所 連鎖所店街

大間自動車托送引趣荷物、其他の運送一切 お子様服 店 中銀 山婦の A III 人子供服店 12 

### 優強、簡の「スリポロトメール」を演主嬢ンマーア・イテッペ 監験の・ 書映無作特超社ァフウ逸獨

**昧三愛戀らな放奔のそ!ンマーア・ィテッベ型典の性女代近るな艶妖** 樂享能官く行を端尖の年○三に共!法手新督監が氏イマ・ウョ匠名 矣來に遂し久事つ待篇隨眞の畵聲無の趙問しせ映續週三てに都帝



思ひますが、もしも不安でしたら 道をゆかれても差支はあるまいと が、な路ともなれば海 あなた船漕ぐ術はわきまへて居ら思ひますが、もしも不安でしたら

で開演しファンの期待にそふことで開演しファンの期待に不過して十一日初日で歌舞伎里では十日充分 になった。協被日の語物と職情は 左の如くである 御祝養寶の入舟 慶竹 昇若 関所側三段目 慶竹 昇若

大日活の「大忠臣版」
「大人満員で▲正月

之助の語物は「臨城震鬼記」
之助の語物は「臨城震鬼記」

圓(四十三錠入)一圓(九十錠入)

の小瓶二種を發賣致ました

何卒一層御高評の上各地藥

日より新らたに

(1) 二三四五六七八九十二三古古 妻夫古火忠 (東四回目) 二子 井上、太市氏 (東四回目) 二子 井上、太市氏 に御知らせ致ます

●五月八日 大日活で「大忠巨職」

ラデオ

尚ほ全國の薬店各位に謹告す

前記一個、二個の新小瓶殺魔組念として只今御仕入規定を

御用命下さい。混雑中多少の延着は平に御容赦顕上げます。 二丁目 二十九 番地東京市小石川區小日向臺町

-- [4]--

米店。鈴木コンパニー 日本支店 展替東京元七四二八 大五

表して居りますから何卒御承知の略店代理店たる各地問屋に

高の川高原 15

切日

白 の

城の怪

ののパーセン

司

電話ニニニー五番や 切 **建** 

旅

近常 き ス 1.2 上聲

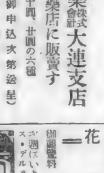
げに云一響の如く今十日野島とり髪をあったっとりをあったっといったっといった。

うれてゐる監督界之助一座では家から非常な即待を以 られてゐる點竹昇之助一

今夜は休演

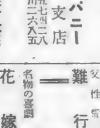
其他各百貨店並に全國知名藥店に販賣す 定備一門、二四、三圓、五圓、 大販資 大連市速迫町 日本賣藥鰈大連支店



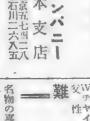


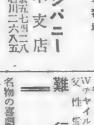


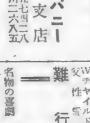


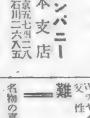


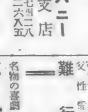


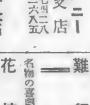
















特に交替獨演

土生青兒・相良健

長谷川





連 鎖 白銀の丘 街 常 六時半二囘 暗黑街映畵

金七十 るに

一九四二 一九四二 十十五五 統統領

四やけ、アレル、すりきす ごりきず、頭痛、神經痛

お化粧下、髪そりあと

初夏の特効

保健の為に。

雲脂過多、

脱毛は速くお手當を



藻庭家肌美之界屯

お肌の実施さ には速に メンソ お用け下さい レータムを

森里の口あど 温疹・吹出物 のお手入に 下おい。 お氣を付け 殊に梅雨時の

いよくお肌

前にして

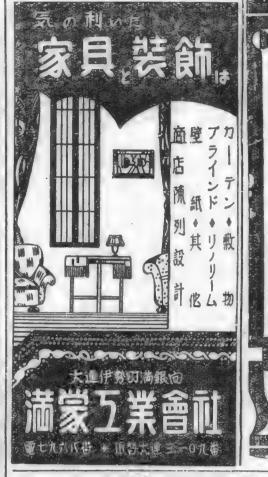
初度を

新緑の五月

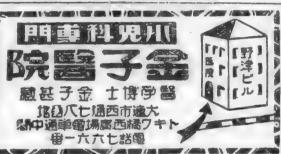
AA Hyde MENTHOLAT

SIN THE TENTH OF THE













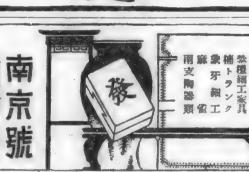


変統一指示十〇 信き時は水がへ にあり、英音に

5.46

の屋質

保管確實 金田 機関 大質の場合は 著模 人質の場合は 著模 人質の場合は 著模 大質の場合は 著模 大質の場合は 著模 貸出勉强 弊店の特色 簡便なる



科內科兒小 機鐵三町野舌市建大 院医原桐 一九二四話電

用: 9

て三倍以上保つ

香00 五八指电 安



實。 力 上的 0 時

贅澤な包裝や餘計な芳香で よささうに見えるだけでは 代



店商屬見丸〇 京東 盆水

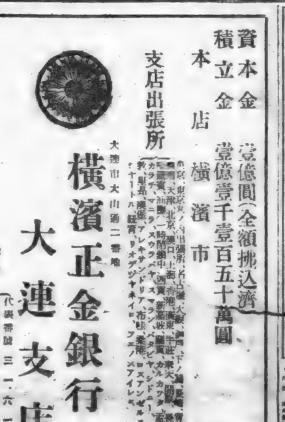
にした實質が優秀で

何にもなりません。

處から見ても

廉温價





マンシュー・ダイリテ クコー コンス ダエレッ カンフドーリ テンワ、6131、6132、

離乳期のお子様に

るのみならず發育上非常に有効であり は際ラクトーゲンと重湯でを混合した 数を奥へる様にしなければなりません を変したがかを要へる様にしなければなりません

**乾卯商店大連支店** 



育兒法の説明書進星

限費店、興店食料品店

お拠め巾上ます

来る可き八月頃の盛夏にも暑さ負けのしない 様今からの御注意が肝要で御座ねます、牛乳 を期する為にはラクトーゲンをお用ひ下さい ませ ラクトーゲンは新鮮な牛乳を原料とし之に加 エして母乳と同様な成分に改め低温真空乾燥 法によつて乾燥した粉末乳でありますからど ませっての保存量に於て成分の理想的な點は於 クミンの保存量に於て成分の理想的な點は於 妊娠中や産後の方へとの愛見様へという。





ルービンオニュ

断然 こだれしさル

その風味 その品質 者人の…もゆ

リードする ユニオン



D-5-7

個哈せる財部

質任なるは勿論

門山東部(6、中村大佐女本日午後 【事天特電十日發】 電務省票部間

文相に突込む

一千萬圓の使途に就て 我教費特別委員

**助地氏より** 

社

說

せる

見童を愛護

海軍會議始末で

。井氏政府を虐む

川村氏は小橋事件を追窮す

た間して愉

滅じてゐるのに電話の増收昭和三年度實收は切手收 貴族院豫算總會

姓に就いて相

病氣のため

出發を延期

十五日以後になるか

在哈中の財部全權

料清事業とし

ら答辯を避けては日

【東京十日發電】神宮僧侶學校

結社加入案通過

性総委員會は十日原業を可決した【東京十日翌年】世族院輸出市団

輸出補償法案

高粱輸入稅廢止

特別議會を通過の見込み

日満貿易に影響甚大

教育宗教家

發電] 貴族院漢某總數 | 大橋政府委員

景無に依り懸化するもので 府委員 電話収入は左程景 院にて機會に對する例的の責任化井卓蔵氏 首相は貴梁明

普通に営ふ順防の意味であ 兵力量決定の 鉄帥機についての開始の

各人同六時二十四日

策として企

具體的事實如何 にとしての資格をすべ 花井氏執拗に質問 得ぬが立郷政治の合理化を希望であるが政府が専ら答辯を回避

の個 (ハルビン神理九日報) 高級選事 いては隣面優各方面の意見を開かり、記者との意見に 大が、記者との意見に 立ちれたが、記者との意見に 立ちれたが、記者との意見に 立ちれたが、記者との意見に 立ちれたが、記者との意見に 立ちれに余の魔のため出魔を受けて は差し控えるが、記者との意見に 立ちれに余の魔のために (ハルビン特権十日報) 時部全閣は 東京 (ハルビン特権十日報) 時部全閣は 東京 (ハルビン特権十日報) 時部全閣は 東京 (ハルビン特権十日報) 時部全閣は 東京 (ハルビン特権十日報) 時部全閣 (大学、記書は ) は (大学、記述 )

後の製造館る具質で十一日朝の歌』東京十日登電』宇垣陸相はその

満鐵の配當

一割一分の据置

之にて零時二分休憩

午後一時四十七分休憩前に見練き

Mして載入の増加があ に鉄路は無いと言せれ 可相は五年

小橋事件は遺憾

首相川村氏に答ふ

義教費増加は

濱口首相

法の必要上止を得

| 後記し左の如く述べた | 「関いている。 イタリー外相 | 「ローマ九日酸電」 イタリー外相 用意あり 伊外相の演説 

指揮命令が散 軍令部長の進退 海相歸朝後に辭任か

せず配合行は緊機闘の志氣

電東京十日頭電 | 統職職職職工法 | 一時代報率、韓山(はそのまゝ南 | 一時代を | 一時代 | 一 南 「東京九日浸電」六日朝入京せる
本 もあるので今期は一割一分据置
中 前年に比し収益増收三百萬間あり一度一分増配を決した許りでなほ大平減線別標識は九日午後三時初かない、業務改善調査會は潜々の上一とつにあるり一度一分増配を決した許りでなほ大平職に対してあるが改善する。 かない、製鋼所の事は全く政府中 前年に比し収益増收三百萬間あり一度一分増配を決した許りでなほ大平職に繋ば来る廿二日東京もあるので今期は一割一分据置
要十七日純戸より匿低する後定さるる、小日由環事の後任は
要十七日純戸より匿低する後定

選舉人名簿作成

で記念に関がつてるて郷帯一様では に関がかけられその上門都からは に関がかけられその上門都からは 

▲山田武吉氏 十日うらる丸にて、 離遁した同氏は船中から左の電。 報を本社に寄せた 報を本社に寄せた

所入了『東京十日設定』 熊順工科大學教授 線本小時間

上旬貿易入超

一七〇元四個

井上蔵相に

1110

五東部

の他二、三字句修正ありて原来を ・ をあず一時体態した後再開し(船

通過した

恩給法攺正案

に原梁支持の総め無

**叶農水利**問題

大司 野群殿の水利・統一競を競励して脅迫し金銭を強い一名は店内に入りプローニング拳に二人組織窓が自動車で乗りつけ

九日午後三時十分領千代通四番地が田午後三時十分領千代通四番地

の各氏権應され茲に正願會長の決

原辟光、大江維賢氏には中島右仲、四

開會長に

白等C

は描る

病院の完備を望む

現在は經費難で全然駄目

は十日中に解決する見込みであるとになり大體解決したので一扇日中に深水し鮮農も早速植付けに取中に深水し鮮農も早速植付けに取

兩替店に

自動車强盜

語る

清水理事官が無限に出張した動の問題に関しては八日総領事館から問題に関しては八日総領事館から

水利税を支那側水利局に終入する結果公司館から穿線水路に對する

人岩地方係長視察團

有望 初評議員會で

佐 同上

▲ 大木漂路氏(南滿中學堂長)同上各方面を懸訪新任の挨拶を述べた

子島日本電報社長 八日過率工業領署長 八日過率

着してゐる

であるとなった。 別長奥山金松氏平編、附屬地内 二、四、五の三日間率天歌解研 二、四、五の三日間率天歌解研 原は「自憲版も関領三打を合則を任政権された。七日の消割

實協の役員決る

會長は中島右仲氏

山上、田中兩氏を頂問に推薦

煙草同業會の うけとり肚烈なる戦闘に参加し 直に体車場ホームに集合、銃器

前途囑望さる

出しを与けて居たのを、本年度は 関に英米原公司からも同識の謝道 を受くべく奈同菜會長は同意監督 を受くべく奈同菜會長は同意監督 を受くべく奈同菜會長は同意監督 が出率中の感略話が概まり五日午 水出率中の感略話が概まり五日午 要電響総統行から三萬圓戦度の試験を表し本年度は更に四百五十天地に成したが、耕作資金として提来をしたが、耕作資金として提来を表したが、財作資金として提来を表したが、財作資金として提来を表したが、対策を表した。

兄童達の爲めに 日本橋 長 植樹や遊戯場も造る

日本概公職に手入れを行ひ、簡似。
日本概公職に手入れを行ひ、簡似がの意味過ぎて見蔵の遊戯場とから今夏までには面目を一切する、 満種地帯は長春館一の西公園が市 及び見童遊戲の施設を行ふと云ふ

間に近つたので、常日の各係や役(急いでゐるが、當日の呼物として長野神社の窄祭も麽々餘す所一週)貴も悉く決定し、それらく準備を 餘興の 春祭り 呼物は藝妓連の出演

的な金融館の配追を蒙つてゐる状 関を通じて生れたる事を中小商工 この際小口金融組合がどこかの機 態である、だから、南浦と同様、

の補助金三千四は九日地方事務所なほ満線に踹籐中であつた本年度

念よける開催

射擊大會

機識面工會調所では十二日午後七 時より職員會を開催。左記職署を 財産すると 滑強組合対策協議會に関する件場十四国定時總會開催の件場中四国定時總會開催の件 胃缩常 强健

て御用

以於下來<sup>®</sup> 元 寄発 社會藥膏本日•連大 大野驛員表彰

連山神・城外大野博馬氏は過日野人 果職未薬(Ma)で現場に放て黎知し 乗職未薬(Ma)で現場に放て黎知し 乗職・大阪(Ma)で現場に放て黎知し 柳町の藝者屋

で金二鷹であると

この町が融刺たる生命をもつて伸びるには保健、衛生の設備を十二分にすると云ふことが緊急問題である。市の衛生方面に関係してあるが、市の衛生方面に関係してある。 私の数兄が多いから時々はからずる、市立病院長の李希診、 の他面倒な問題がありま 內科學長號達元、特別山州院長張

で へる。それがために中小商工築者 りは虚禁家の健園が大原因とも思

業者の爲めに切望する

へる。それがために中小商工業者 へる。それがために中小商工業者

金融組合が必要

賴母子講は危險だ

東拓支店長 佐々木久松氏談

地方委員會

東亞土木の

石工盟休

日朝五時まで脱水するに決したと日朝五時まで脱水するにく減少し水源に能ったので九日から向ふーケ月毎日午後九月より型の高いのでカールのでから、

けふ兒童デー

(整郷技典は境内において常磐郡(職職)「松鳥」「節句遊び」等

で局質の運動會を催すと

九日から断水

向ふ一ヶ月間

豫算は増加

ので更に二

電響中であった飯田神士の由で と内定、後任は元旅職警院から外 と内定、後任は元旅職警院から外 率3 戦制の新規・職門の管理を表別の 東京、野師の新規・職門の管理を表別の 東京、野師の新規・職門の管理を表別の 大田共に約一萬國の特別見込む、 大田共に約一萬國の特別見込む、 大本変、野師とかが、五年度に比し歳 である。外に自己 大本変、野師となが、五年度に比し歳 である。外に自己 大本変、野師となが、五年度に比し歳 である。外に自己 大本変、野師となが、五年度に比し歳 である。外に自己 大本変、野師とない、 大本変に対したが、 大本変は は数育野、 、関語を表別で、 、 大本変は は数音が、 大本変は は、 の新規・職門である。 の外に自己 大本で表別で、 のがは、 のがは、

就築した原内は残餓不勝問題だと や落に於ける兵舎却梁を勝負って 大春に於ける兵舎却梁を勝負って

秋森氏赴任

直に解決す

郵便局員の

けふ西公園で

鐵道教習所入

五.

一 右の中率天には花柳病患者並に之 に近いものは天々敷名居り了種は に近いものは天々敷名居り了種は

部七時まで出頭したと、襁谷地にのため一寸遅縁したがその他は全のため一寸遅縁したがその他は全

ものであった、又今年は二名病氣の数甲等學校の教育を受けてゐる

殆ど肺結核患者

奉天の徴兵檢査成績

かつた獅子景元は目下

人院加擦中

が迷に逮捕するに至らな

た率夫場で

■三宅茂氏(遼陽際院階長) 九日 一日午前九時から西公園誠忠碑前一日午前九時から西公園誠忠碑前一

漸く望み叶ひ

修養團全滿大會

禁煙示威運動

來る六月十二日より

**ዂ**入組合總會 四平街 あす開催

警團も参加

守備圏の

損益計算及び利益金属分の報告を 鐵嶺において開催

公園に施設 り本年も同數位の参加者あるもの と豫定されてある機能修業感では この好機を逃せず院部は勿論。 正の好機を逃せず院部は勿論。 要し 一同想別質の下にこの大型概をし では

施行せられ銀織の肚丁二十二名も本年度徴兵総否は八日率天に於て

務長山田民滅氏は十日午前赴任し古林東洋醫院へ榮頼の『『陰院事 山田事務長赴任

山 「公職は鮮する」

馬占鰲氏語る

吉

のだと支那當局は際してゐる でく蘇聯人長の保護政策を含む でく蘇聯人長の保護政策を含む

と奉宮サ 機能方面に修理を行をなする出三議権に政策され長春

り、在郷城人・青年熈島外の一般 が加を振期、株に家庭婦人の参加 をお勧めすると、なほ谷家庭にあ る拳銃の地射もこの際大いに試み る拳銃の地射もこの際大いに試み 十三日午後六時半發列車にて井家・歓山小駅校高等科生健約五十名は

鞍小高等科全旅行

强豪、商業軍を迎え けふ大野球戦

◇安中軍も頗る緊張◇

赤痢と猩紅熱 ―安東で發生す

十五期単科生乃至乙科生として大線跳機制風質左記十名は今回第三 連の鐡道教習所に入所を命ぜられ

大阪 確定、いづれも浦城陽雕病舎に牧 車にての場合と、 
「大阪 
」 
「大阪 
」 
「大阪 
「大阪 
「大阪 
「大阪 
「大阪 
」 
「大阪 
「大阪 
「大阪 
「大阪 
」 
「大阪 
「大阪 
」 
「大阪 
「大阪 
」 
「大阪 
、下成 
「大阪 
、下成 
「大阪 
」 
「大阪 
、下成 
、下成 
、下成 
「大阪 
、下成 
、下成

は行一千匹で、特急者は大部分戦安東郷郷際デーに襲った親郷の数

沙ウユート 省政府から 不許可を同答す 人であったと 哈爾實

人妻を一

頗る好成績

蠅取デー

競馬大會

イド、フラキメラウイシが代表者 を歌にソウエート海(職)といずエワヤ衛 を歌にソウエート海(職)を開かる である。 では、クランシーナ解し、デエワヤ衛 である。 である。 となり事

別の故を以つて絶勢辞退を表明せの五氏を指名、山上前協會長は老 無順質業協會の初評議員會は九日 で、まづ山上戦長、新曾長位信委 板、小林益三 福田寅 同協會機上に於て開

地難貨商耿吉平(こ)は大石機から河北省生れ現機順職衆議三十四番 査定を了し同四時十分散會した
対推戴最後に五年度の會費等級
山上吉藏、田中廣吉の撫順にお
山上吉藏、田中廣吉の撫順にお 石粉を混ぜる メリケン粉に

徵兵檢查成績

戸口敷左の如し ・中社氏すると ・中社氏すると ・中社氏すると 自動車增設 消防用に 近々到着する

最近人要誘拐事件が興出し新妻州 を無用と共謀のと同職ではの要決場別でした。 を新聞とし、結婚管時の総納金百 五十圓は新書州に於て制造してや るからと甘宮を辩して、共月二十 るからと甘宮を辩して、共月二十 を奇貨とし、結婚管時の総納金百 を奇貨とし、結婚管時の総納金百 を奇貨とし、結婚管時の総納金百 を奇貨とし、結婚管時の総納金百 を奇貨とし、結婚管時の総納金百 を奇貨とし、結婚管時の総納金百 を奇貨とし、結婚管時の総納金百 未遂で捕る

松瀬辰馬亦

外交員を経て特で開発で田遊した文越氏から吉林省政府に申遊した大越氏から吉林省政府に申遊したの場合の地位のででは先例がないからその地位ででは、

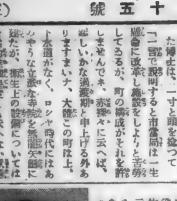
権総務の

か」との質問があったの

般的には依然として金

省の殖田殖産局長がへ えた時「この時は何が

赤裸々に云へば、 設をしよりと苦勞



詩る露座軍

督が僅二人 を除き

でフランスが接来の遊ばを失った なかつたが、配もその宛に依っ はなかつたが、配もその宛に依っ でである。 ででなる。 でである。 でである。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででなな。 ででなな。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででな。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででな。

青院に列せ 歩類の られ、

ス大公の死も感特徴せられればなば、 黄帝を極めたロシャのニコラ 戦災を難 かた繪巻物と取るなら

グラス・ヘイグ服は「ヘイク倍及 ロフレンナ戦」となり、サー・ド のフレンナ戦」となり、サー・ド

、大戦の富初、戦合戦の震

を命ぜられ その後 紫戦が

泥棒の話

んどは泥棒の話

金持と質

各解々長は實圧を以て人口販賣された ものは拘留して之を家族に引渡 さしむ、災民敢容所を設けて食 さしむ、災民敢容所を設けて食 民に権子や供給し、野監の周匹 民に権子や供給し、軍職の周匹

ら見っと實におかしい、金持が戦一に用心震りなしである、繁三者かに用心震りなしである、繁三者からない。五

覇者今何處?

コ陸軍の組織者及び事實上の指揮

歐洲大戦の勇將達

受した、その名を離はれたリモンフォン・ザンダース 元配も一九 ニ九年内に巡接した、英軍最初のニ九年内に巡接した、英軍最初の になる これ の後を 使つた ヘイグ 繋ばる これ これ できる これ

其の後の消息物語

| 「大学学院の対象、中でとも主人のふところは完だ情報とは迫る、以下は配め口がないというはなど情報を生む、家庭の対象、中では、ないのでは、このはなど情報をある。

関係、どちらから見ても、との

順形だ、純な氣持は可愛い、けーどうしてもきかない、忠義な

重轉手ッ忠義

公内の年收は左の通りである。 類がせなでもない。

中で三人が耳に競う、立心な自動の事では一般的しても日動車だけは の事では一般的しても日動車だけは 事を買ひ込んだ、内の一番苦い、 事を買ひ込んだ、内の一番苦い、 事を買ひ込んだ、内の一番苦い、 事を買ひ込んだ、内の一番苦い、 事を買ひ込んだ、内の一番苦い、 を の事では一般的しまりのせぬや 中 る、賞をいふと相手が影響ならば「だ迷つてゐる。

む 思表束と抜き身ばかり幅がつてゐ の馬に目をつけ出した。日本2

は 黒装束と抜き身ばかり幅がつてゐ の馬に目をつけ出した。日本2

で とる、その方が陥ろしい、然る タよりも先きに此の新しい馬に アメリカよど かとる、その方が陥ろしい、然る タよりも先きに此の新しい馬に、アメリカよど かとる、これがドイツの賭社 の事か、恐らくそんな高似はしない事か、恐らくそんな高似はしない。なき身を引つされて来るといふのは何時

一概に世界の三大國といよ。その 乏人の家へ張盛に押入るといよ理 一概に世界の三大國といよ。その 乏人の家へ張盛に押入るといよ理 日 本 百二十億国 〇七 知のよい願、金持が假乏人に難を イギリス 四 百 曾 国 二二 とのえて用意をしてある、或っ天 イギリス 四 百 曾 国 二二 とのえて用意をしてある、或っ天 イギリス 四 百 曾 国 二二 とのよい願、金持が假乏人に難を かけて相談した――「お互ひに要 ながて相談した――「お互ひに要 ながて相談した――「お互ひに要 食 かけて相談した――「お互びに要 食 かけて相談した――「お互びに要 食 かけて相談した――「お互びに要 食 かけて相談した――」 猛鷲獨逸ですら 軍國主義を抛棄 全世界を風靡する 産業合理化の大勢 負け展の馬索とは範囲主義の事で の秋、ドイタを見て來てイギリスイギリスのローザミーア則は断年 れに黙して用心臓を整備けたとて ドイツは負け馬の馬券に未練を 競馬の話 、その鳥は像脱し

けてゐる。イギリスは昨今際、こうよりも先きに此の薪しい馬だ、アメリカはドイ カでドイフは世界に継承しようとしない。けれども産業の合理化はドイッの新しい武装だ、強大な工業のののありい武装だ、強大な工業の れがドイツの賭けて

兄女を賣買して 幾に飢を凌ぐ

本 大大用喰む」といよ文字は昨秋がなく、坊兒が二、三茂から七、 「人大用喰む」といよ文字は昨秋がなく、坊殿右に、大一匹も見えなく なのて来た 「魔が近頭日本全國に匹敵する壁の 少女が十元から二十元位の優な金 やながけった。一貫されて居っ事質は、さなが で 質賞されて居っ事質は、さなが で 質賞されて居っ事質は、さなが の 生きた人間地獄で、それさへも の 「人人用喰む」といよ文字は昨秋がなく、坊兒が二、三茂から七、 一本 か 「人人用喰む」といよ文字は昨秋がなく、坊兒が二、三茂から七、 一本 か 「人人用喰む」といよ文字は昨秋がなく、坊兒が二、三茂から七、 できる。 できない。 で

▲世界經濟年報(七)

以内のことと
以内のこと 滞録公園係様へ

何でも御利用下さい 飛驒で御旅行の事は 大連案內所

馮玉祥氏から人口販は禁止令

惨澹たる陝甘兩省

イタリー軍
アルマンド・デアーズの職定職も大に派表していった。イタリー軍
共に派表していった。イタリー軍
共に派表していった。イタリー政
ボレットの敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職の難低者と目され
たが、敗戦の常職は、カカるもので

■おさしみな市と銘酒 ■旦那は大低紋られ

C健五十後 O東京市博文

■客の肚は的を射る

天婦喧嘩打明,話 ■お清の旦那は質礼犯人

▲撲られたときの氏神(中野英治) ▲がつこも同じ夫婦合戦(飯田蝶子) ▲がつこも同じ夫婦合戦(飯田蝶子) ・ 一の音も出ぬ妻。仕打(島 耕二)

性慾が衰へるから老衰するか、老衰 するから性態が衰へるのか、卵がさ きか、鷄が先か、さこれは背の話で を衰の原因なりを刺然せば、最早論 機は無用です。この原理に立脚した 、最は無用です。この原理に立脚した 、最は無用です。この原理に立脚した 、最早論 ではありますまいか

業所 華東花園 認取扱 **祂** 圓 港 圆明 帝 · · · Reside

鳥国ケー 7 第三五三番 金元 合

無利用あらん事を領域の腹勢を懸するに本館の誇りとして帰るの間であるとして帰る。 道

洋服はまづ坂本で...... 御用意は今…… …すぐに→ 2 技工に丹金 電話七〇二〇世 8 網絡は銀貨 **影替大連二二三一個** 

ボンバグ

御嗜好にしつくりと着心地以き 坂本洋服店 大連市信濃町四五

性慾乎

(四)

総証の大調物! にされ、職大下 今や日活によって映画 林不忘氏大傑作 (容質は映画化された理像)

大震物! ◎雑焼踊る美

された名を開学を観る音に記 ・ 本 京 観・ 北極光( ・ 本 京 観・ 北極光( ・ 本 京 観・ 北極光( ・ 本 で 説 八 人 藝 (新) ・ 本 で 説 八 人 藝 (新) ・ 本 で 説 八 人 藝 (新)

御相談に應じます

無話六 签 四 四番大連市兒玉町四番地

◎長糖雅奇の果『魔の実育年』間北の長精男一代已』を繋はる『五人の思いの時代男一代記』を繋ばる『貢太郎』「貢太郎 正 简 蓉 本

何と汚い手だこと

8, 20 ¥.2.00

S. 30 T.1.00

B. 50

地下室

0)

多 エキス

•人間の共喰ひは珍ら

◆人間はどうして料理 ◆處女の肉が一番賞味 されるか。 上つた。 ◆支那支を汚した食人

常に綺麗な手の美を保つのが主婦の心得

必らず外用常備薬一二三をお用ひ遊ばせ三度のお炊事のあと、お洗濯のあとには

| 東京市新日間明朝下

本師師岡天然堂

代理店

日本資業株式會

どんな温和しい旦那様でもお家へ歸る

のが遅くなります

とんな手で晩酌の御酌をされたのでは

◆愛妾を丸蒸にして馳

◆四萬の男女を啖つた

◆天下人肉に優る美味はない◆後所から人肉を分配した話 ◆食人は今でも行はれて居る

今奇怪極まる獨逸の人

女

L

◆大甕から溢れる人肉

第

見童デー

ポスタ

主催満跌計

た、馬野の人々の同様なき駆倒

るもので倒全にして善良なる見重は世界の希望であり光明である

愈の僧値に繰り注意を挑はない結果は雷然に関家の職扱を務察が何に國民の間に温端するかといふ事で計り知ることが出来る如何に國民の間に温端するかといふ事で計り知ることが出来る

國家の職根を特殊す

マ…一國文明の高貴にして最も異はしき象徴は見斎霊師の精神が住任 ―

さんは顔上に墜落し、不具の分あらう。練習中はかなくもお父

に彼お父さんに災を下したので

けてゐられた。然し天は何故

最も得るべく脳命の練習を

となられ、再び舵を手にするこ

る。心たとならぬは春男、沙代のもとに。これを見るに付けて

の兄妹だつたのです。

**熊龍を保つことにある、希くは此の景趣デー** 

の対果を收むるかといふことは見慮の母き人格に影響して家庭

0

見意楽譜デーは今季華國的運動となつてるるがそれがどれ程

は乳幼見死亡統計を有

兒童

日

五月十二日

・ 単に特志の観や教師が注意 るといふだけでは不充分であるといふだけでは不充分であ

母性の保護

子供等の世別も希望と喜びに充ったて居る様に見える、此の希望にいるないのをといいのではある。 此の希望にいるのはある。 此の希望にいるのはある。 はいものはある。 はいものはある。 様に十分に保護を興へて美しい花となって吹き出で楼と興館し、大なる養達を生ずるのであります、 大は暫に此稲物をいたはる関丁でなる影響を及ぼすものであります。 大なる養達を生ずるのであります。 大なる養達を生ずるのであります。

た登場こそ質にが者の精神に非常 大なる登遠を生ずるのであって、 大なる登遠を生ずるのであって、 大なる登遠を生ずるのであって、

童

から今年は既に四回に相當して居ります。見驚保護の問題は極めてります。見驚保護の問題は極めては申す迄も無く保護機生の問題ではもればものは何であるかと言へばそれなられば、 本日は我社の第十一回見蔵デー か五月五日と公定されまして

近米我國に於てよ兄童保護に魅する意識が推設の實際を見ればよいと意識が推設の實際を見ればよいと \*\*・全国に亘る 関民の熟意が大郷に高まりつる 一国の文化 りいき 中がく 度いと思ひます。 一跳する態度と見 の程度は る見能保護 

兄童福利

先づ満洲から母國へ

範を垂れ

2

ます、又蒸餐の出世については聖 の形に関ふが如しと云はれて居り

に當りますので、新聞紙を

ます、在議邦人社會が罷めて協心

腦髓理事

幼者保護の責任

び男んで學校へ通ふて居る、春が、からといふのみでなく、かよるしい靴と、帽子と、壁生脱とで喜らしいから物質ふ様のあどけないしい靴は書と新しいお帳頭と、夢 りませぬ、駄に子供の睾動が可愛新しい歌劇が来て、子供等は新 のさくのを繋しむ心がなければな 成長の後如何なる 幼き人々が

の子が比世に生れて来る事に卵幣 に不思議な費い意味が含まれて居 りはすまいか「爾は女の中にて職

生命の躍動

で見ると同時に

ると思はれるのであります 成人の責任であり聖なる仕事であを保護し相談し憲法する事は吾々を保護し相談し憲法する事は吾々 を利たり」といふは人の子の母のを利たり」といふは人の子の母の

野力するならば見露脳利の施設に 野力するならば見露脳利の施設に の智を鬱かりこの間安は如何なるの中にて臓なるものなり。歳女その中にて臓なるものなり。歳女そ リヤに来りて云ひけるは「愛し悪 を得たり簡字みて男子を生まん其 機る、勿れ領は神より恵み思へり、天使いひけるはマ

童

七つの子靴

敗て難くないと信ずるのでありま

郡迦や基督 ては

でぜうか、舞迦や基督に限らず人 た像設もありませうが、こゝに大 なる意味が難つて居るのぢやない なる意味が難つて居るのぢやない 一、ピアノ獨奏 アムギリ スピンニングソング

四三、講童 題黑髮號大正小學校

六チュエ、ママノソ プラ1ムス作曲

マ守ノン・明道

プラノ獨唱 見重髪腰の目標滿 武居テル子嬢上村哲彌氏

リン獨奏 伊藤十五郎氏

D、米國學生歌集 アメリカ巡灘兵 ガイーエル作

1

大正小學校訓導 丸山

が俘ばうの然し決心したの沙代んは来だ十五の少年、沙代子さ 乗して天は乾辱納人の誠心を掬 をりざんをして一等の張冠を得 さすべく、かもぢやさんのお家 さすべく、かもぢやさんのお家 高都に起りたる美しき事質版。 みとるだららか。これは十年

言野町六 名古景館 電六三一二 ・ 層便利但像格は勉強 ・ トマリ政策と結果各銀一

関東のとある所に要を失へる民間飛行家がございました。 をめ、沙代子さんはお母さんが さん、沙代子さんはお母さんが

子さんは女の生命ともいふべき

善良なる兒童は

世界の希望

大連民政署長事務収扱

便

話

しい神殿の中に日を過してるました可言し

段で行はれる態質飛行大會にしたが、お父さんは近く密都

能登町六七電話三〇四九番 下200円元番

葉は ヒシカワ 製品

不用品製切木位置を 林書 作暴火炎 缺炎 教達町五丁目二百一番 教達町五丁目二百一番

● 語で八六七・ ・ 大連三河の二・

野中醫院

事の用意な

ケンネット短

専門のヤナギヤへ

A

號ナイト

《望岩清 サンタニー かユミル、 対の刺傷 対の刺傷



歐マッサー



和待券を忘れないやうに……十時から… る……一時から… 童 話 2 見童 デ 畵 協協の 和和催 0

満日案内

验验

**甘衣 森藤田** 

日清

フヨゥ山

就いて古人は如何に考へたか綴文

菩薩が佛陀

となつて民衆を

大正小學校協和會館

大を生母となずに決し正常正知に 教はんと 給ひ、印度中犬竺迦・教はんと 給ひ、印度中犬竺迦・

人菩薩を侍職して其職を離れず形して母齢に入り絵ふ其時百千の天

マラヂオ放送

兄童愛護の夕 午後七時から九時まで 靴島津口 大会 1131278 地 濱 田 著狭町四〇寺地 濱 田 外交保証人を 看護 編見者又は代用編採用無 大連市伊勢町三六 荷上養錦

白帆の高級な化粧紙は

邦文 タイピスト短期帯成 

来賃 遠近を不開 を不開 

了面 五五 圆五間 七五 圓電 五〇〇 東 整 授 房 浴室 水 便 設 備 完 完 一 牛乳 牛乳

大山通(日本編近) 吉 野 號 一大山通(日本編近) 吉 野 號 印書の原盤の日本タイプライター自動の開発の日本タイプライター自動 大力の大力の一大力の一大力の一大力の一大力の一大力を開発を発行した一大一番

| 日馬可 | 集三商台 | 我七九九三 | 大瀬市 | 秋雪泉 | 大瀬市 | 大瀬市 (教) 久、治 ない は かっけ、 胃臓、 小兒病 神経痛、 かっけ、 胃臓、 小兒病 神経痛、 かっけ、 胃臓、 小兒病 神経痛、 かっけ、 胃臓、 小兒病

京流。無語

滿鐵音樂會演奏部員 丸山良一先生 木村遼次氏 島 津 ョ シ 江 大連少女歌劇一同 女給 有着山縣通常二市場價 西洋料理 士建協司金堂 西洋料理 士建協司金堂 西洋料理 士建協司金堂 西洋料理 十連協司金堂 コー・ヤマメ

一、ヴァキオリン撮奏

大連少女歌剧

任馬の道くさ かへろかへろ こかねむ

「神の御前に」フレドラックス編曲

壽司

海浦町一丁目奏通 日 課 洋行 伊勢町公電七七七二・九四八四牛乳 なら 大正教場 氣話四五三七番

(家本山県)一日一国 (家本山県)一日一国 (家本山県)一日一国 (家本山県)一日一国 御申込は至急

喜樂協會

にんしん 按腹乳もみ其他腰痛手足の痛む質方に 外が東京薬の三五電六六人へ 大連市実際町三五電六六人へ 大連市実際町三五電六六人へ

支那 無夜間出張對愛 町低番地参覧(ガス工場前)懐川洋服店の御伎都そ)入船 常観機河流ミシン店電六六八 大連市書城町五人 有写宝 大連市書城町五人 有写宝 大連市書城町五人 有写宝 上 君は八丘九道 元芸芸士ひや 九八晋へ が帰乳兒の御祖後に帰じます 神領的の御祖後に帰じます を変 送 野 辞子 本 音器 修理(於備充實) を耐柔道教授、新入門漁建) を耐柔道教授、新入門漁建) ||洋
||類
| ホネッギ 早川協科院 大連正隆銀行泉通 キッ精工会

金融 他分可规和公司内 上 社 小口信用货 申込例

注意 電大大六三 大選案内証 標紙不正直者の自家室内

信用・英語町独海ビル前十平は

療法は日光浴でなく又人工光線放 一場 光 線 療法 (設質書屋) 的に處理したる

(五)

國の出生

年の期標準命は四人、

の出生登録地級に於ては一九カ合衆國である。アメリカ合

兒童福利施設

0

□十年にして殆ど六年の人命延長□十年にして殆ど六年の人命延長

顯著なる効果の

例

図民保護運動の国際新聞の国際新聞の 国民保護運動の であるが、成人に野するに消ぎないのであるが、成人に野するに消ぎない。 登に於てか各國が、成人に野するに削煙であった。 就中見監保職に であった。 就中見監保職に であった。 就中見監保職に であった。 はていたところのものは見難がには相違しているものは アメ

中の延長に過ぎないからである。 中の延長に過ぎないからである。 中の延長に過ぎないからである。 中の延長に過ぎないからである。 では、からである。 では、からである。 では、からである。 では、からである。 

**夢であったが而も出生登録匿域に** ■運動の資差に伴って低下す可き をが無く乳幼児の死亡率は見額保 来側の一例を以て見るも明かな 至った。 の低ドで

たる概範園にして實に先 ける者るしき乳鬼死亡職

〇〇〇人九九。

国よりも低き乳が見死亡率を有す の個は能かに六ヶ國に過ぎざるに が最もよくこれを示してある。 それが最もよくこれを示して歌笑した結果。 ないこれを示して歌笑した結果。 報酬との間に於ける管機にして やうな特定の疾患に配ては米園の 会士を通じて発とコンスタントで 会士を通じて発とコンスタントで まるが設種の疾病特に傷災性疾患 にあつては現に各地に於て實行さ にあっては現に各地に於て實行さ

野山何に從つて種々に異る」と 製鋼に使っては小率にして来だ範 者なる成蹊がないから再び倒を米 大陸、登録匿城内に於で一ヶ月が 大陸、登録匿城内に於で一ヶ月が 本では人にあつては三二、九なるに には人にあつては三二、九なるに て先天的強弱の登ありと 入を示してゐる、兩人権

大連市機造所養田順天會一部鮮勝督府官制

皮 性 淡原生殖器病 病



性病 電話六四四番 電話六四四番

live

やがて、さしもに高い塔の階段 、その終りに近づいて来た。ほかた薄切りが上の方から射して をなった。

したあの子です……やくししたあの子です……やくし

れは謎の事です

たあの子です、二十年前に家

ありませんの早く、

が呼うこの

、自分の確認ろしい腰のれようとしてある。その脚れようとしてある。その脚

狭い階段を登つて行っ

おどり

ないわ。早く行かなければ……」ないわ。早く行かなければいったに遠ひて行きませら。何かあったに遠ひ

「お利校婆さんの際に違ひない。

「あ」

あの子だー

の子が闘つて來て

りしなきやいけない

・脚子も思はず足を止めた。 一古塔の老婆(六)

横江

溝戶

正亂史步

(86)

を振り置し、虚空をつかんで、今を振り置し、虚空をつかんで、今をあり、虚空をつかんで、今をあると、というないのは、ないので、今をあると、というないので、今をあると、というないので、今をあると、というないので、今をあると、というないので、今をあると、というないので、今をあるというないので、今をあるというないので、

注包意物

今津化學研究所

少に多を除しながら階段の方へと でいてすを除しながら階段の方へと、 がに多を除しながら階段の方へと、 「あい、とんな所に婆さんが…」と突然選子の叫ぶ籃がきこへたと突然選子の叫ぶ籃がきこへたとの間に、件の曲者はまんま!」 とすつかり気が頭倒してるたの彼 のさうした周章でた二人の眼を観まなければ承知が出来なかつ はなかつたであらる 先数の呼び監

一つしを殺した――男に化っちゃ、彼女は人でなしぢゃっちゃ、彼女は人でなしぢゃっちゃ、それが、それの情報欲した。 小夏を留みます。

小夏は……」小夏は……」小夏は……」小夏は……」、その冷喘、最初の寒寒が迷しく彼女の全身を繋がてきた。婆さんは何やら口を動かしてるたが、突然、がつくりと首を垂れてよっ

太い住が立つてゐて、ところとへに無を配うてゐたら、その太い柱に就立つてゐる。彼等がもつと落着いて、注意深く邊りの様子

「わしの娘ぢゃ……わしのなろしい娘ぢゃ……」 恐ろしい恐人恐人が襲あさ わしの歌ろし

南京虫其他

路にかぐれてるた曲者を見逃す



經流殊特 

幼稚園生駒の

今遠佛嗣理學博士**設明** 學 **赞 特 許** 

辻野みさち

安全上流

特約店募集 里岩効 

藥 八九四〇書 者患用服

盤能 **学**方品市在數多 ¥ 3 积四独全 直輸出入商 穿孔機 電田

上げると、その耳に口を寄せて叫き 快の

藤幾久造畵

墨商

世界獨步の强力消化酵素

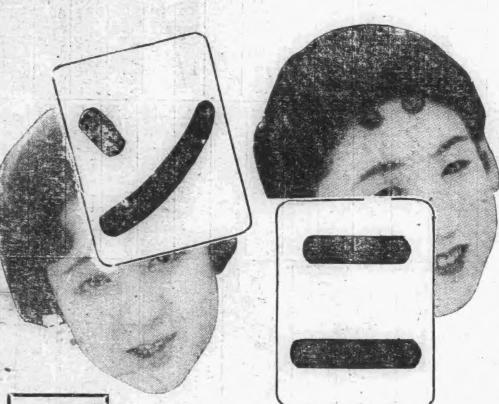
タカヂアスターゼは薬學博士工學博士高峰讓吉氏發見以來 三十餘年、今や消化酵素の實庫として聲價彌々高し

(1) 消化不良に因する總での胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せし

め、消化を住良ならしめ、榮養の増進を欲する總ての場合 に質用せらる

末、錠、強化酒等各種 詳細なる説明書あり 大州市山縣通一九三 御申越大第월呈 研究的社主共產品級量所 斯京室町 三 共 株 式 會 社 大阪·臺北·綠南

KADIATTASE THE PROPERTY OF THE PROPERTY O



二等

三十本

百

本

五等 四等

マクニンゼリ(ナケス)

五千個

CL

マクニン錠(十段八)



答案締切 表 日昭 昭和五年六月末日 本紙上に於て

8

賞品發送

發表後一週間內

品

回答先 庫內縣賞係宛 市米區西堀川倉

用願るますの能書の裏面を御利の能書の裏面を御利 なっても 差支へありません

マクニ 薬です 下さ 御覧にな は 何に効く

本廣告を

0

た新聞名

の名を明瞭に御回答

其他合合 室内装飾 リリーム窓掛壁紙 設計製作 織物敷物 大連三九五0 三敷大產的

종

即 東亞印刷能大連支店 大連市近江町 オフセツ 電 版 話 知 石 八三 九六 版 大四

十一日の御日程左の

湯崗子

假泊遊さる

らせられ

概況、同海域野殖職

# 閣迫る頃御下 せらる

が、殿下にはさしもの急坂を意とれた程であった、この碧楽は歯の骨は官など遥かに収録された程であった、この碧楽は歯の骨はで東西に連をして、一番を観点で東西に連をして、一番を観点で東西に連をして、一番を観点で東西に連をして、一番を観点で東西に連をして、一番を観点を変える。 

理事以下保を地方部長、市川鐵道・は總裁病氣のため代理として藤根は總裁病氣のため代理として藤根はは総裁病氣のため代理として藤根の治療によらせられるが、清積よりの途によらせられるが、清積より

一同起立、西盃を

騎権議氏は、第二回旅職機関 政防の電視」を開設明申上げ 回低破壊に於て『日韓役に於

海務局に見本

新に制定さる



# 構洲美術家展

見られの健出せる作品多く第一日は指標の大連神社の容祭りに出 加へ百二點、日本鑑の大幅物もあつたが、従來のこの種展監査に 加へ百二點、日本鑑の大幅物もあつたが、従來のこの種展監査に 加へ百二點、日本鑑の大幅物もあつたが、従來のこの種展監査に 別の第一個美術展覧會は十日より六日間、大連 きのふから大連商議で

中武大

9一卷(四)千代紙 ところあつたが樹趣の総乳右は死 同島の緩地酷が浮 ず披店蜻和商台に通知して砂壁を関島の緩地酷が浮 ず披店蜻和商台に通知して砂壁を で水上巻に風出る 号板らしめた 行叛制學人際人人自 田戶山谷黑田人塚間 學 課 保 國 次耕太 重長修

かけた人々で大いに脈はった『寫眞は會場』

次第であつた

運動會、家族會の時候何卒御用命の程御顧申上ます

各種 認順發酶 請負業 上井丈太郎

大連體育練習場専属・満洲體育協會

全滿を擧げ

変護 デー

もの」プログラム

日午後入時ごろの見行らしく人相談なよび見行の時間より見て前限装および見行の時間より見て前限をお送を んだものではないかと大連署営**員** れの何者とも

幟木倒れて 二名負傷

. . . . . . .

ピョ

ウキ

大連市大山通三越隣リ

醫学博士森本辦之助

電話五三七〇番

十日午後一時頃大連神社大鳥唇脇中であるが被黙者は通像瞬院に大連響から保官出張原因取るため、大連響から保官出張原因取るため、大連響から保官出張原因取るため、大連響から保官出張原因取るため、大連響から保官出張原因取るが被黙者は通像瞬院に 春祭の出來事

意

『本溪湖特電十日登』大倉喜七郎 男は十日十一時常急行列車にて來 男は十日十一時常急行列車にて來 男は十日十一時常急行列車にて來 男は十日十一時常急行列車にて來 に二日間滞在後奉天に向ふ管 直ちに骸友クラブに入つた、 大倉男本溪湖着

開東浪曲界の権威要が発展の名人

助

大

座

大連素義各會

所職小野校から祝信郷を置つてそれの見職の見職の大場常望の見職の大場常望の見職は大阪の見職は大阪の見職は大阪の見職は大阪の見職は大阪の見職は大阪の見職は大阪の見職は大阪のののでは、大阪ののののでは、大阪ののののでは、大阪ののののでは、大阪ののののでは、大阪のののでは、大阪のののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪ので

のふ組合せ決まる

抗柔道戰

社會險保命生の大最邦本

收容應急手當を加へた

愈々本日より開演

(午後五時開幕)

伎

に博む励物一卷

大將後見 浅一 五段久永 貞男 一 五段小谷 澄之 五段河縣 金作 三將佐々木蟾哉 五段古川 倉太 一 五段 古田 雄助 同 木戸野晨夫 同 猿丸 吉雄 同 鳥居安之助 同 豫野善次郎

前十時より正午までと、午腰の夕べを催すこと」なり

対近に日本人船は風の 対近に日本人船は風の で早速水上

と した、 因みに右船が減を知りたいものは一週間以内に大連海務局 光代理公使を通じて 船舶旗

銃殺死體

入日午後七時三十分ごろ大連管内 関水子曾周水子収一一〇葉状前四 関かたに侵入した三人組の拳銃 强盗の片割

**電部記述** 新記洋行

東京新富堂支部

高級靴川十四地 八用靴川五四半村

代理店 茂 生 注 行率天青葉町二二

おらか深 

れ合員殷野の爲め來る五月十二日は全休仕候間此段**議**告候也

日本各地名産 界各國 すをは続く室豆名物でした。 東京風菓子謹製 類 珍 オレンシッ 00

興味ある場面のスチール 近日から本紙連載

この母を見よ

日活撮影臺本から

に近く本紙に連続することもなつた。この本他の新しき試みは一般置者と表に全浦の映画フの手にてシナリオ馬の映画小説に構成し且つ日活が本社のために特に撮影したスチールと共高が田原具隆監督師花久子主流で現代概部特作品として製作した未動切の新映画「この母を活が田原具隆監督師花久子主流で現代概部特作品として製作した未動切の新映画「この母を活が田原具隆監督師花久子主流で現代概部特作品として製作した未動切の新映画「この母を活が田原具隆監督師花久子主流で現代概部特作品として製作した未動切の新映画「この母を活が田原具隆監督師本の試みとして観光を表示を開始した。今回日本計画概の大回新小説に如き本社にでは内容の充動と製味の刷新を眺り置者に挙仕すべく種本計画概の大回新小説に如き本社にでは内容の充動と製味の刷新を眺り置者に挙仕すべく種

婦人の生命こも云ふべきスタ 婦人服小供服専門店の大連唯一の最高技術を有する 7 ルは でののない、しかし機器の配う たが、その襲を聞くと値に口の たが、その襲を聞くと値に口の

の模造品あり製造元に御込ま

侍の耳に口をつけて、

え扱けのお店者かなにかのやうに

に た時は 歌い 手傷を 魔先に 受けて 領 と に 品格のある中老の武士だった。 「 「 追那、 しつかりなさいまし、 手 「 は 選 ふ ム います」

を 大慶を耳の端で聞くと、例天して 大慶を耳の端で聞くと、例天して 大慶を耳の端で聞くと、例天して 大慶を耳の端で聞くと、例天して し 大慶を耳の端で聞くと、例天して し 後菱を、追ふでもなく 正子と にん し し が し か へって 気を 性 かれて、 弱の降る で りがん し で 勝めてるた。

いつたのだつた。

三吉は異常門が罪を忘れんと

に自風が電光の如く既くと、侍の れた。三吉に泉瀬にとられてぼか れた。三吉に泉瀬にとられてぼか

るうちに次第に生々しい印象

しい処行は不思議な無夢で、いつしか我才の展舞

006

された大刀が、今しも地上の泥の

三吉は我を忘れて物鑑から躍び出った問除き聞きやうとしてゐる侍

「人数しだあー

364

に彼を一念酸起の俄形にも變ぜし

それは刹那の出來率だった。職

(1)

胃腸藥の權威

鳳凰號節

轉車

城舗 渡邉屋艇兵艦方に見習番頭と 幅る事にした。彼は心霊機能の臭 三吉は渡りに殆で、そ (率公をしてみちゃ、承知ならず)とうだねお前さん、ひょう整策 の後は心意概能の足 の後は心意概能の足

五

海の中に突ぎ落した事、そらした 野人の兇器な脱蹊を思ふにつけ、 三吉は我身も縦る嚴便を感じたが それでも生に執着する心は後を目 がいる。 ではないでは、 一部する事もさせず、凡憫に迷ふ心 して悪魔に張かれた如く平助をこと、龍五郎とお願を数じた事 こと、龍五郎とお願を数じた事 こと、龍五郎とお願を数じた事 三吉は早合脈を苦笑して再び物蔵 手洗ひ場の庇の下に使雨を避けてて見ると、それは何の事はない間 観に物酸に身を寄せた。 観を据え 意びでもあつてはと、彼は早速分 をはなります。 彼は前方に二つの黒い影を見てギ

が その時、得同志は何事か急に大 が との時、得同志は何事か急に大 が との時、得同志は何事か急に大 滿日柳壇

京年吟『化』 京年吟『化』 本花を観に送ふて人気落ち を関の花へ離れもが見る横利 を店から買ふた花の二三日 を店から買ふた花の二三日 を開るなり 源園の花見の仕度雨になり 源園。 みのる

三吉積罪物語 かから臓勢してゆく事になった ある日三吉は店の要件で天滿またが。 で出掛けたが、話が意外に手間ど 大切に関にしまつた大金入りの被 を製をでしまった大金入りの被 を製してしまった大金入りの被 を製にしまった大金入りの被 を製にしまった大金入りの被 がした順隔に尻を端折った下 を製してみた。 こ吉が、さりして或 ので乗り出した機隔になった。 こうして或 の幸運は、思ひもよら 間遠はなかつた。三吉は自分が今 てあたのだ」──彼は憶て、懐の てあたのだ」──彼は憶て、懐の が必望を探つた。業ひにそれには 三吉はそのまゝ息の絶えた侍 整を抱いて隠の中にぼんやりし りまにかへつたやうに愕然とし た人数し――既に大傷を持つ三吉 らためて見避した。そこには無難 かかり合ひになつてゐる事件をあ

は離偽を變えて立ち上つた。そのは離偽を變えて立ち上つた。その時が悪しく定職り役人の振飛がであれた。三古は思はず、そこに被り出してあった自分の傘を拾ひ上げるなり、 文藝 BET

谷向ふ一本はなれて花盛り 谷向ふ一本はなれて花盛り 重そうに花かんざしを舞妓さし 取れたですみ 朝陽道 本 堂 根原の花に轉んだ夢にさめれて見へ娘忙しい朝を担き 生花見へ娘忙しい朝を担き 生態のバスも通んと書いてありた変とも知らず櫻の吹き勝りななっている。 生態のではいる。 一次家とも知らず櫻の吹き勝りな家とも知らず櫻の吹き勝り 花の山今日は私服で醉ふてある 花の山今日は私服で醉ふてある をしまり、 花の山今日は私服で醉ふてある 一軒家にはちと悟じい花が吹き花盛り隣り村にも連れが出来 南 川柳募集課題

一無二の榮養型 お見様や誰じの いな見様の と なれの

剤性の口

の表で必要性と同じ性とを休有し、現事ないなどでは、 を開放さるものなるが故に、完全な に情観さるものなるが故に、完全な に情観さるものなるが故に、完全な

作を以て配合し、周到なる用意の下でといて配合し、周到なる用意の下で、 には、 には、 にないで、 にない

强壯補血與奮作用卓絕

◆全國著名臺店食料品店にて販賣 税明書選呈す 1100人人「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」」「100人人」」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」「100人人」

花小內 柳兒 科科科

光龍市銀貨町電車組入

美味滋養

強點

飲料

會 銀 牌

領受

5,37

定價一場全黨團

(政権員を加盟)

S. F.

規那鐵葡萄酒

第三二

セル小倉厚司 東手現金卸賣

第四四五十十 行

利が大きな

肛門藥商金

佛蘭西料理

竞速町四丁目

(支店) 沙河口

0

すやかずに根子的小

俱七日分 貳円、十五百分四円

州疾に

胃腸。害為

方複

11200球

85588

一年保険付

大連市伊勢町四(早橋南語)

西岡茂次郎本

八の九七 借

金五十五圓也

は何を語る!

無效藥價

私しゃ備前の岡山生な

科科科 荒 市 井 淺

**敷島廣場停留所前(金田醫院時)** 

行 長成丸 五月二日 新潟、舟川、

陽東丸 五月廿一日

婦小內 人兒

金華號本店

●紐育行(神戸、四日市、領海陸田)
船客御筋り ●職州行【上海、香港】船客御出 新客御出 新客御出 新客御出 エカリ

香 味色佳良滋養力偉大 ◎ミッワ石鹼本舖(腰幣庁金甲座東京七一○)丸見屋商店

電に優秀無比の選挙が仮得なり。 味を具へ、何人の嗜好にも施する。

要揮すると同時に、天然の住香

滋養料として○ミッワ規那鐵葡萄酒を用ひらるべし▲如斯人は榮養補給の目的を以て

日朝鲜郑船赴山阳

Æ

●長崎神戸大 領流行

三 近海郵船飲田帆 不行 松 717 九 男 五

四日本郵

本属荷収扱店(大連敷島町) 本属荷収扱店(大連敷島町) 水 和 公 司 開語七二七五・1八六八 電話四五二六五・四六八 電話四五二六五・四六八 電話四五二六五・四六八 電話四五二六五・四六八 電話四五二六五・四六八 電話四五二六五・四六八 東部切符發質所(大連サーベンフーリスト・ビニーロ 大連案内所 電五正五四

唐華山山丸丸

連絡取扱致候 大規則之、五月 大規則之、五月 大規則之、五月 長規則之、前五月 長規則之、前五月 長月 大明之、前五月 長月 大明之、前五月 大明之、二十五日

世阿波共同汽船

パン、ツーリスト

だったっち出血ちで海、いばち、きルち、ようろう。

ちびる病氣はまだ知らん

政記輪船城有限公司 政記輪船城有限 五月十日芝州 有利號 五月十日芝州 有利號 五月十日芝州 東京 與 五月十日芝州 東京 與 五月十日芝州 東京 與 一段 一段 和 路 出 机

五月七日之,泉、興五月七日之,泉、興五月七日之,泉、興五月七日之,泉、興五月五日中莊

聚二七三八五一番松浦汽船株會社

2期大連龍口安東線 五月二日後六時足機大道之界 海游克 五月三日後六時